

Dell™ Vostro™ 460 サービスマニュアル

[メモ、注意、警告](#)

[コンピューター内部の作業](#)

[カバー](#)

[前面ベゼル](#)

[シャーシファン](#)

[ハードドライブ](#)

[プロセッサ](#)

[拡張カードタブ](#)

[電源ユニット](#)

[ビデオカード](#)

[メモリ](#)

[カード](#)

[オプティカルドライブ](#)

[カードリーダー基板](#)

[電源ボタンとハードドライブ動作 LED](#)

[I/O パネル](#)

[コイン型電池](#)

[システム基板](#)

[セットアップユーティリティ](#)

[トラブルシューティング](#)

[仕様](#)

[デルへのお問い合わせ](#)

規制モデル:

D10M

2011 年 1 月 A00

[目次に戻る](#)

メモ、注意、警告



メモ：コンピューターを使いやすいするための重要な情報を説明しています。



注意：手順に従わないと、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを示しています。



警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。

© **2011** すべての著作権は **Dell Inc.** にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用されている商標： Dell、DELL ロゴ、Dell Precision、Precision ON、ExpressCharge、Latitude、Latitude ON、OptiPlex、Vostro、および Wi-Fi Catcher は Dell Inc. の商標です。Intel、Pentium、Xeon、Core、Atom、Centrino および Celeron は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。AMD は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標であり、AMD Opteron、AMD Phenom、AMD Sempron、AMD Athlon、ATI Radeon および ATI FirePro は同社の商標です。Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows Vista、Windows Vista スタートボタン、Office Outlook は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Blu-ray Disc は Blu-ray Disc Association (BDA) が所有する商標であり、ライセンス認可によりディスク、およびプレーヤーで使用されます。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ライセンス認可により Dell Inc. が使用するものです。Wi-Fi は Wireless Ethernet Compatibility Alliance, Inc. の登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

[目次に戻る](#)

コンピューター内部の作業

- [コンピューター内部の作業を始める前に](#)
- [奨励するツール](#)
- [コンピューターの電源を切る](#)
- [コンピューター内部の作業の後で](#)

[目次に戻る](#)

カバー

- [コンピューターカバーの取り外し](#)
- [コンピューターカバーの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

前面ベゼル

- [前面ベゼルの取り外し](#)
- [前面ベゼルの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

シャーシファン

- [シャーシファンの取り外し](#)
- [シャーシファンの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

ハードドライブ

- [ハードドライブの取り外し](#)
- [ハードドライブの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

プロセッサ

- [ヒートシンクとプロセッサアセンブリの取り外し](#)
- [ヒートシンクとプロセッサアセンブリの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

拡張カードタブ

- [ビデオカードホルダーの取り外し](#)
- [ビデオカードホルダーの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

電源ユニット

- [電源ユニットの取り外し](#)
- [電源ユニットの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

ビデオカード

- [ビデオカードの取り外し](#)
- [ビデオカードの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

メモリ

- [メモリの取り外し](#)
- [メモリの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

カード

- [拡張カードの取り外し](#)
- [拡張カードの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

光学ドライブ

- [光学ドライブの取り外し](#)
- [光学ドライブの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

カードリーダー基板

- [マルチメディアカードリーダーの取り外し](#)
- [マルチメディアカードリーダーの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

電源ボタンとハードドライブ動作 **LED**

- [電源ボタンとハードドライブ動作 **LED** の取り外し](#)
- [電源ボタンとハードドライブ動作 **LED** の取り付け](#)

[目次に戻る](#)

I/O パネル

- [前面 I/O パネルの取り外し](#)
- [前面 I/O パネルの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

コイン型電池

- [コイン型電池の取り外し](#)
- [コイン型電池の取り付け](#)

[目次に戻る](#)

システム基板

- [システム基板の取り外し](#)
- [システム基板の取り付け](#)

[目次に戻る](#)

セットアップユーティリティ

- [概要](#)
- [セットアップユーティリティの起動](#)
- [セットアップ画面](#)
- [セットアップオプション](#)

[目次に戻る](#)

トラブルシューティング

- [電源ライト](#)
- [電源供給ライト](#)
- [ビープコード](#)
- [エラーメッセージ](#)
- [システムメッセージ](#)

[目次に戻る](#)

仕様

● [仕様](#)

[目次に戻る](#)

デルへのお問い合わせ

● [デルへのお問い合わせ](#)

[目次に戻る](#)

コンピューター内部の作業を始める前に

コンピューターの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。特に指示がない限り、本書に記されている各手順では、以下の条件を満たしていることを前提とします。

- お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読んでいること。
- 部品は交換可能である。また、別途購入した部品は、取り外しの手順を逆に実行することで取り付け可能である。

 **警告：**コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

 **注意：**修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくはテレホンサービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルに認可されていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属している安全にお使いいただくための注意をお読みになり、指示に従ってください。

 **注意：**静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューターの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から逃してください。

 **注意：**コンポーネントやカードの取り扱いには十分注意してください。カードのコンポーネントや接点には触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。プロセッサなどのコンポーネントは、ピンではなく縁を持つようにしてください。

 **注意：**ケーブルを外す際には、ケーブルそのものを引っ張らず、コネクタまたはそのプルタブを持って引き抜いてください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを外すときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

 **メモ：**お使いのコンピューターの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

□□□ コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。

□□□ コンピューターの電源を切ります（「コンピューターの電源を切る方法」を参照）。

 **注意：**ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピューターから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

□□□ コンピューターからすべてのネットワークケーブルを外します。

□□□ コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。

□□□ システムのコンセントが外されている状態で、電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。

□□□ コンピューターカバーを取り外します。

 **注意：**コンピューター内部の部品に触れる前に、コンピューター背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、塗装されていない金属面に定期的に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。

[目次に戻る](#)

奨励するツール

本書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 細めのマイナスドライバー
- プラスドライバー
- 細めのプラスチックスクリュー
- フラッシュ **BIOS** アップデートプログラムメディア

[目次に戻る](#)

コンピューターの電源を切る

△ 注意：データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じてください。実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピューターの電源を切ってください。

□□□ 次の手順で OS をシャットダウンします。

- Windows 7 の場合

スタート 、シャットダウン の順にクリックします。

- Windows Vista の場合

スタート をクリックし、スタート  メニューの右下角にある矢印（下のイラストを参照）をクリックし、シャットダウン をクリックします



- Windows XP の場合

スタート  コンピューターの電源を切る  電源を切る をクリックします。OS のシャットダウン処理が完了すると、コンピューターの電源が切れます。

□□□ コンピューターとすべての周辺機器の電源が切れていることを確認します。OS をシャットダウンした際にコンピューターおよび取り付けられているデバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、電源ボタンを 6 秒以上押し続けて電源を切ります。

[目次に戻る](#)

コンピューター内部の作業の後で

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピューターの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルを接続したか確認してください。

□□□ カバーを取り付けます。

 **注意：**ネットワークケーブルを接続するには、ケーブルを最初にネットワークデバイスに差し込み、次にコンピューターに差し込みます。

□□□ 電話線、またはネットワークケーブルをコンピューターに接続します。

□□□ コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。

□□□ コンピューターの電源を入れます。

□□□ **Dell Diagnostics**（診断）を実行して、コンピューターが正しく動作することを確認します。

[目次に戻る](#)

コンピューターカバーの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- カバーをコンピューターに固定している 2 本の蝶ネジを外します。



- カバーを後方にスライドさせて、コンピューターから取り外します。



□□□ カバーを持ち上げてコンピューターから取り外します。



関連する作業

[コンピューターカバーの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

コンピュータカバーの取り付け

- カバーをコンピューターにセットし、背面から内側に向かってスライドさせます。
- カバーをコンピューターに固定するネジを取り付け、締めます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[コンピュータカバーの取り外し](#)

[目次に戻る](#)

前面ベゼルの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- クリップをゆっくりと上に持ち上げ、ベゼルの端をシャーシから取り外します。



- ベゼルを逆に傾けて、ベゼルのもう一方の端にあるフックをシャーシから外します。



関連する作業
[前面ベゼルの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

前面ベゼルの取り付け

- コンピューターの方向にベゼルを回転させ、シャーシにフックをセットします。
- クリップを下向きにセットし、シャーシにベゼルの端をロックします。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[前面ベゼルの取り外し](#)

[目次に戻る](#)

シャーシファンの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- ファンケーブルをシステム基板から外します。



- シャーシファンを支えながら、ファンをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。



□□□ ファンをコンピューターの中央に向かって引き出し、持ち上げながらコンピューターから取り出します。



関連する作業
[シャーシファンの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

シャーシファンの取り付け

- コンピューターの中心に向けて、ファンをシャーシにセットします。
- シャーシファンを所定の位置で支えながら、ファンをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。
- ファンケーブルをシステム基板に接続します。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[シャーシファンの取り外し](#)

[目次に戻る](#)

ハードドライブの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- ハードドライブからデータケーブル (1) と電源ケーブル (2) を取り外します。



- ハードドライブケースをシャーシに固定している 2 本のネジを外します。



□□□ ドライブをコンピュータの側面に向かってスライドさせて、スロットから取り出します。



□□□ ハードドライブをドライブケースに固定している 2 本のネジを外します。



関連する作業

[ハードドライブの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

ハードドライブの取り付け

- ハードドライブをドライブケースに固定するネジを締めます。
- ハードドライブをコンピューターの側面の方向にスロットにセットします。
- ハードドライブケースをシャーシに固定する 2 本のネジを取り付けます。
- データケーブルおよび電源ケーブルをオプティカルドライブの背面に接続します。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[ハードドライブの取り外し](#)

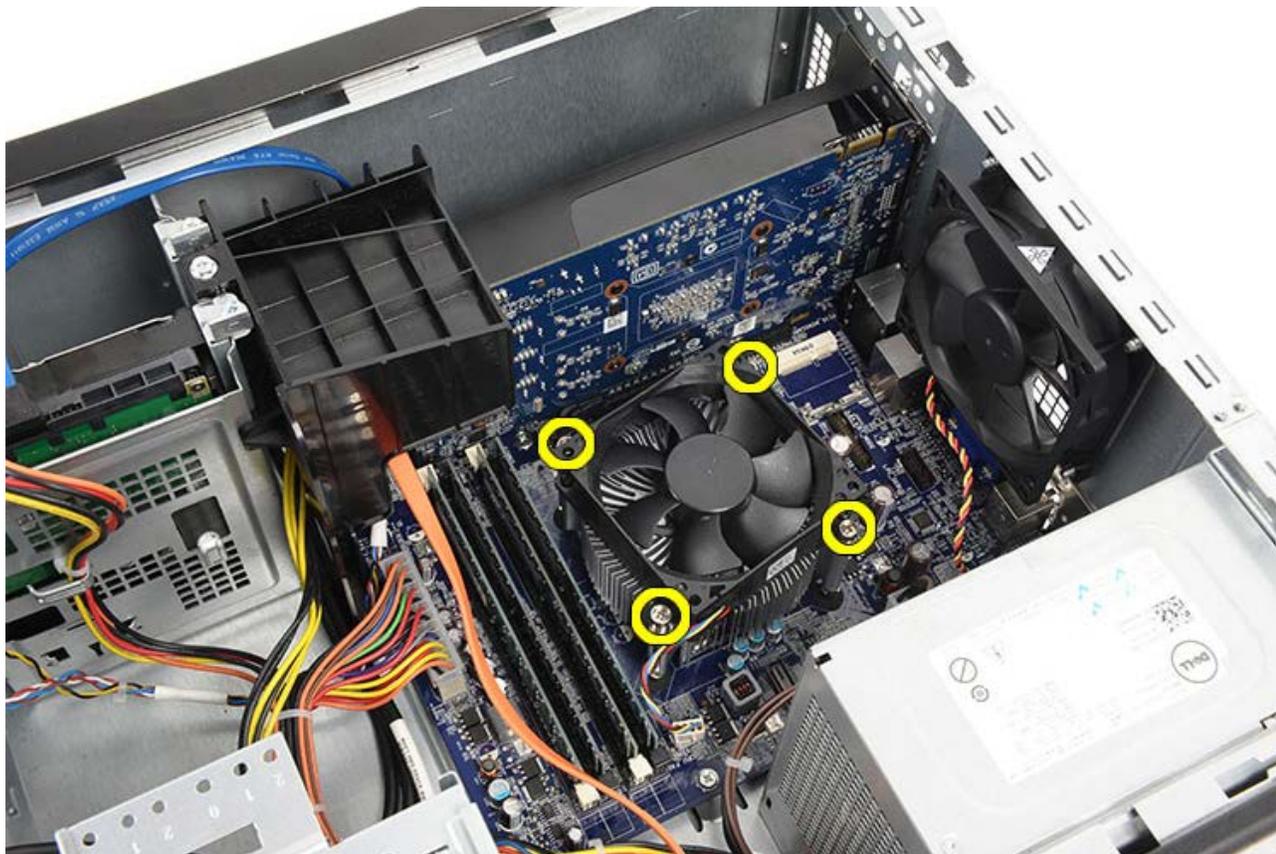
[目次に戻る](#)

ヒートシンクとプロセッサアセンブリの取り外し

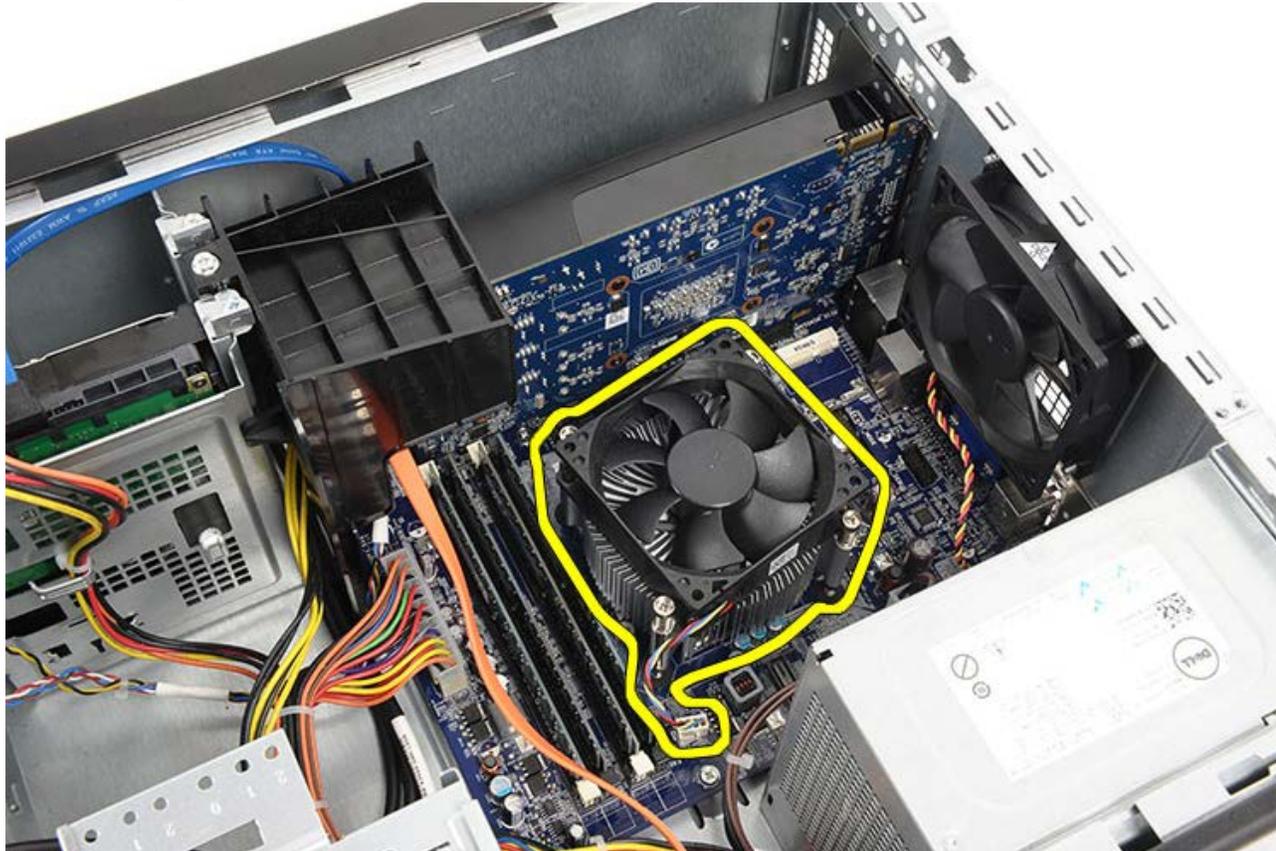
- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- ヒートシンク/ファンアセンブリケーブルをシステム基板から取り外します。



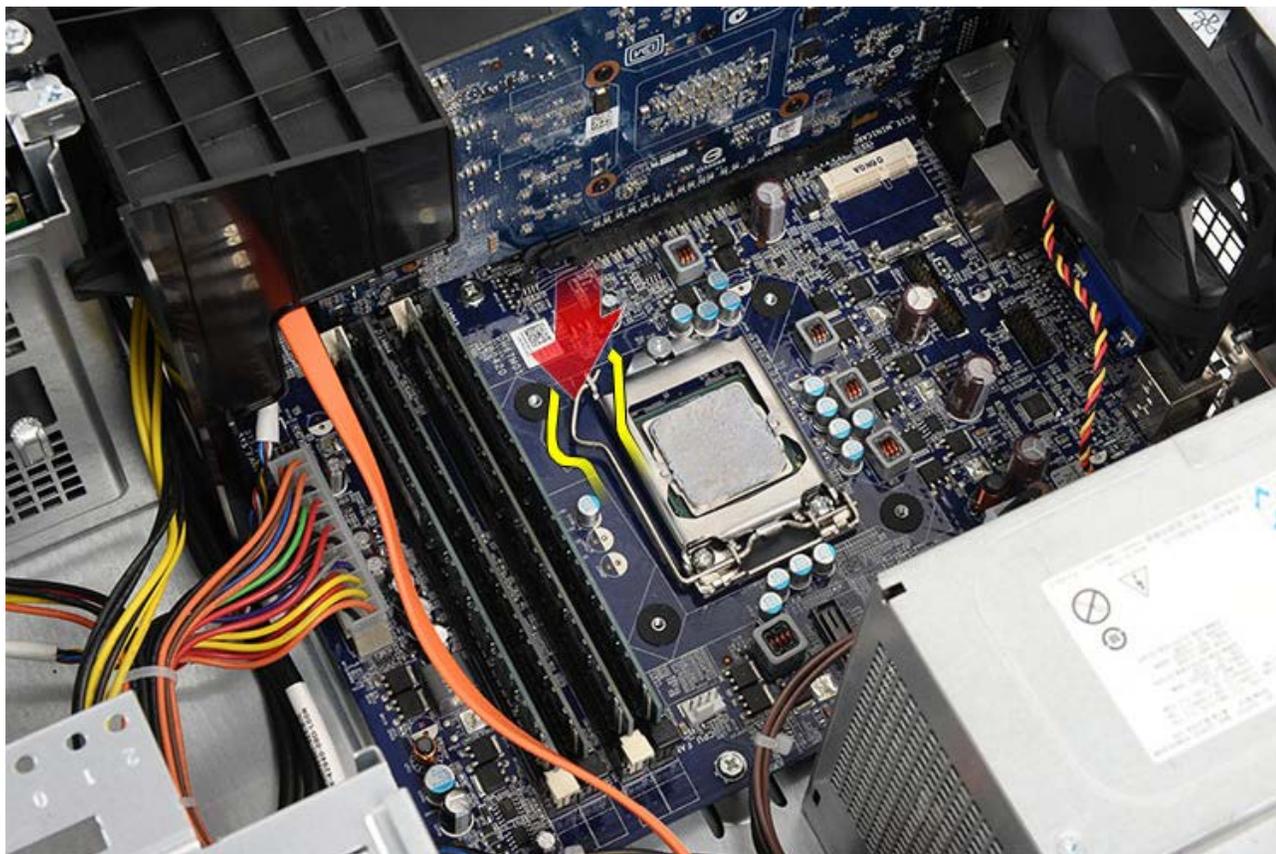
- ヒートシンク/ファンアセンブリをシステム基板に固定している 4 本の拘束ネジを緩めます。



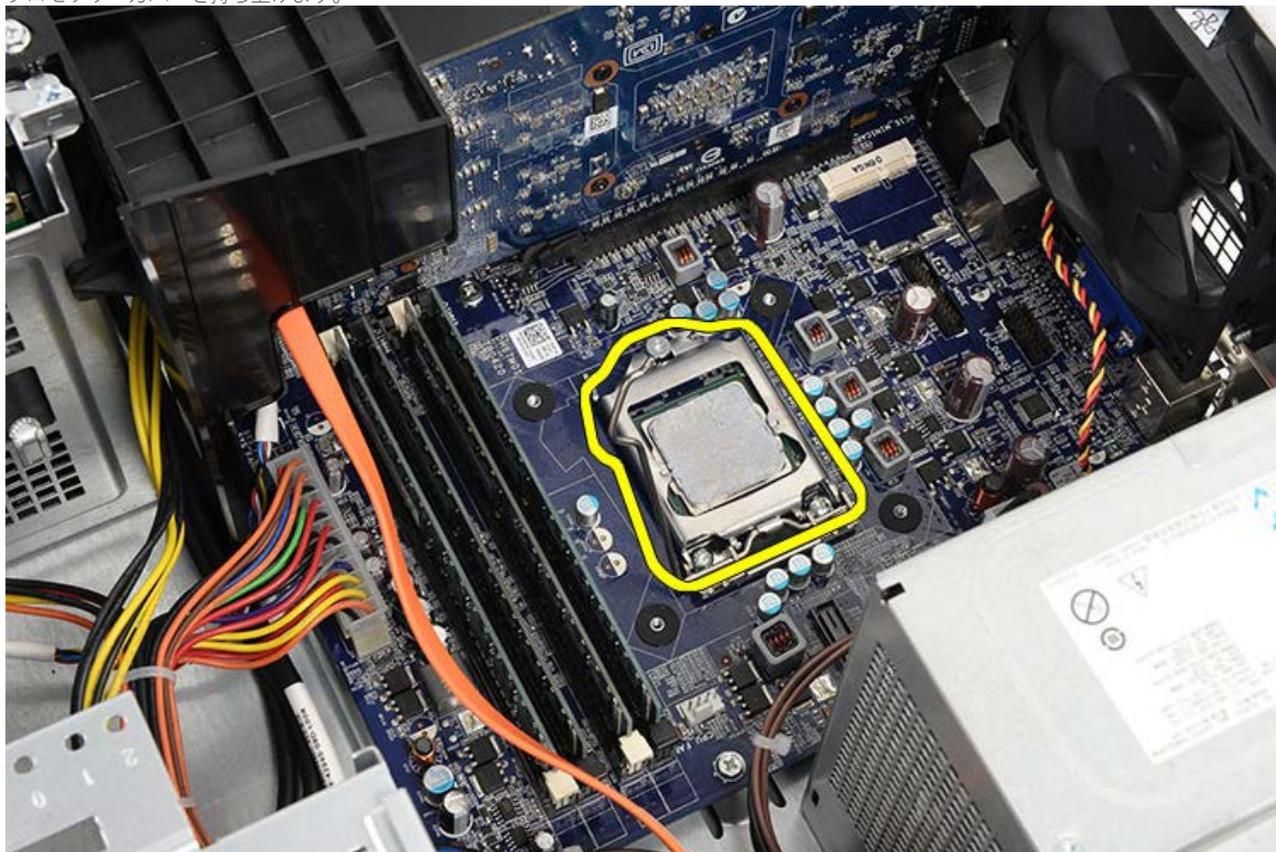
□□□ ヒートシンク/ファンアセンブリを慎重に持ち上げ、コンピューターから取り出します。ファンを下向き、サーマルグリース面を上向きにしてアセンブリを置きます。



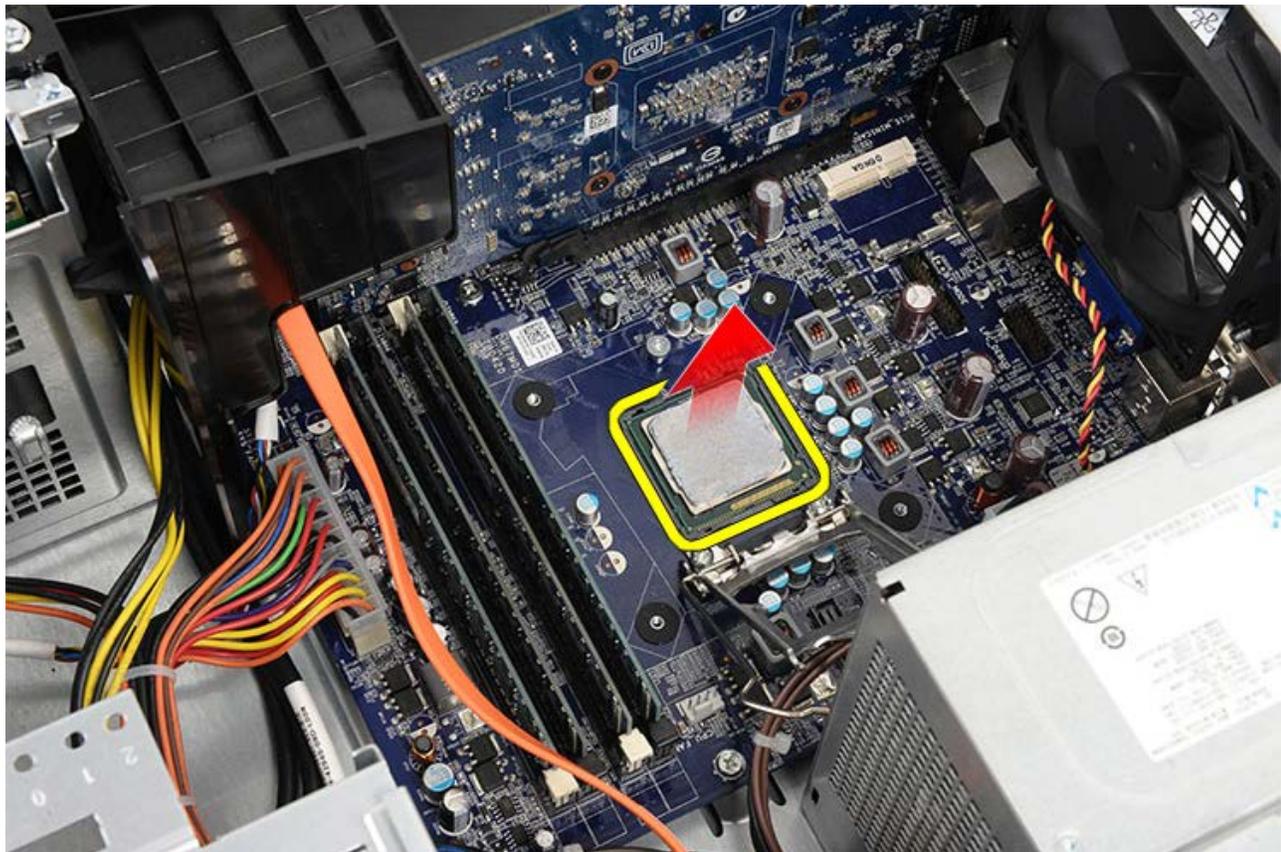
□□□ リリースレバーを下に押したままずらして固定フックから外します。



□□ プロセッサカバーを持ち上げます。



□□□ プロセッサを持ち上げてソケットから取り外し、静電防止パッケージに入れます。



関連する作業
[プロセッサの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

ヒートシンクとプロセッサアセンブリの取り付け

- 帯電防止用のパッケージからプロセッサを取り出し、ソケットにセットします。
- プロセッサカバーを取り付けます。
- リリースレバーを下げ、押し込むように、固定フックを固定します。
- ヒートシンクとプロセッサアセンブリをコンピューターにセットします。
- ヒートシンク/ファンアセンブリをシステム基板に固定する **4** 本の拘束ネジを締めます。
- ヒートシンク/ファンアセンブリケーブルをシステム基板から取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[ヒートシンクとプロセッサアセンブリの取り外し](#)

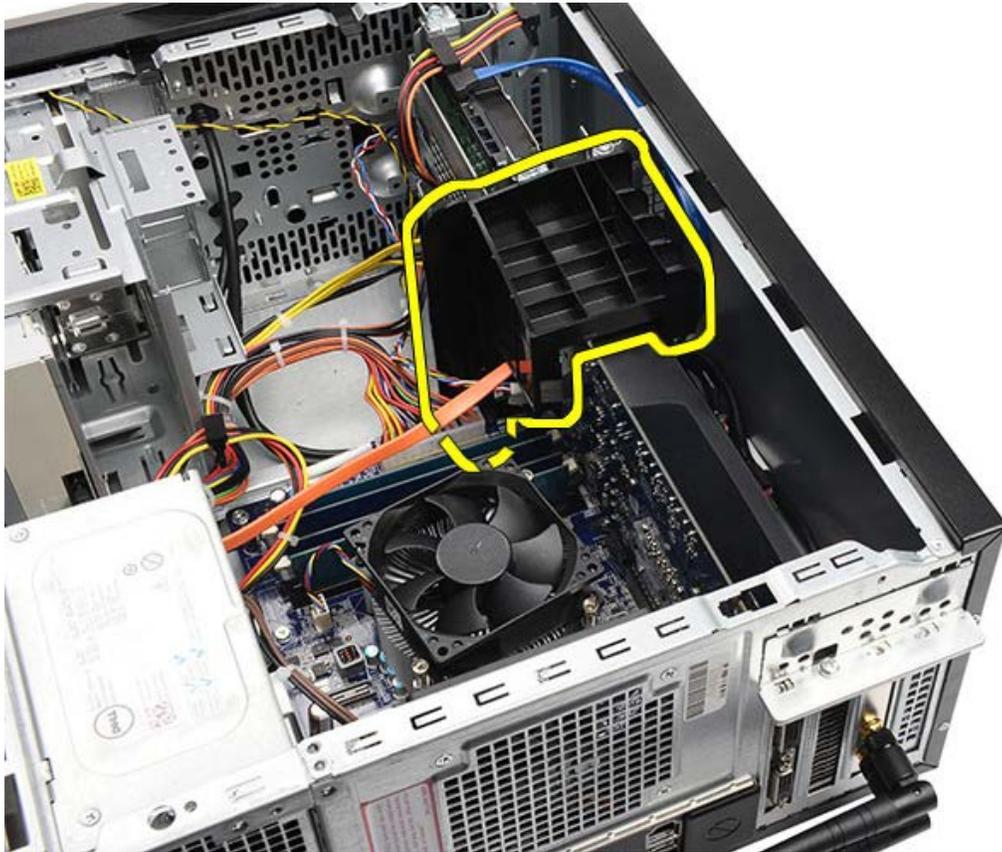
[目次に戻る](#)

ビデオカードホルダーの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- ビデオカードホルダーをコンピューターに固定しているネジを外します。



- ビデオカードホルダーをコンピューターから取り外します。



関連する作業

[ビデオカードホルダーの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

ビデオカードホルダーの取り付け

- ビデオカードホルダーをシステムにセットします。
- ビデオカードホルダーを固定するネジを取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[ビデオカードホルダーの取り外し](#)

[目次に戻る](#)

電源ユニットの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- システム基板、拡張カード、およびドライブから電源ケーブルを外し、まとめます。



- コンピューターにある配線クリップからケーブルを外します（配線クリップはない場合もあります）。

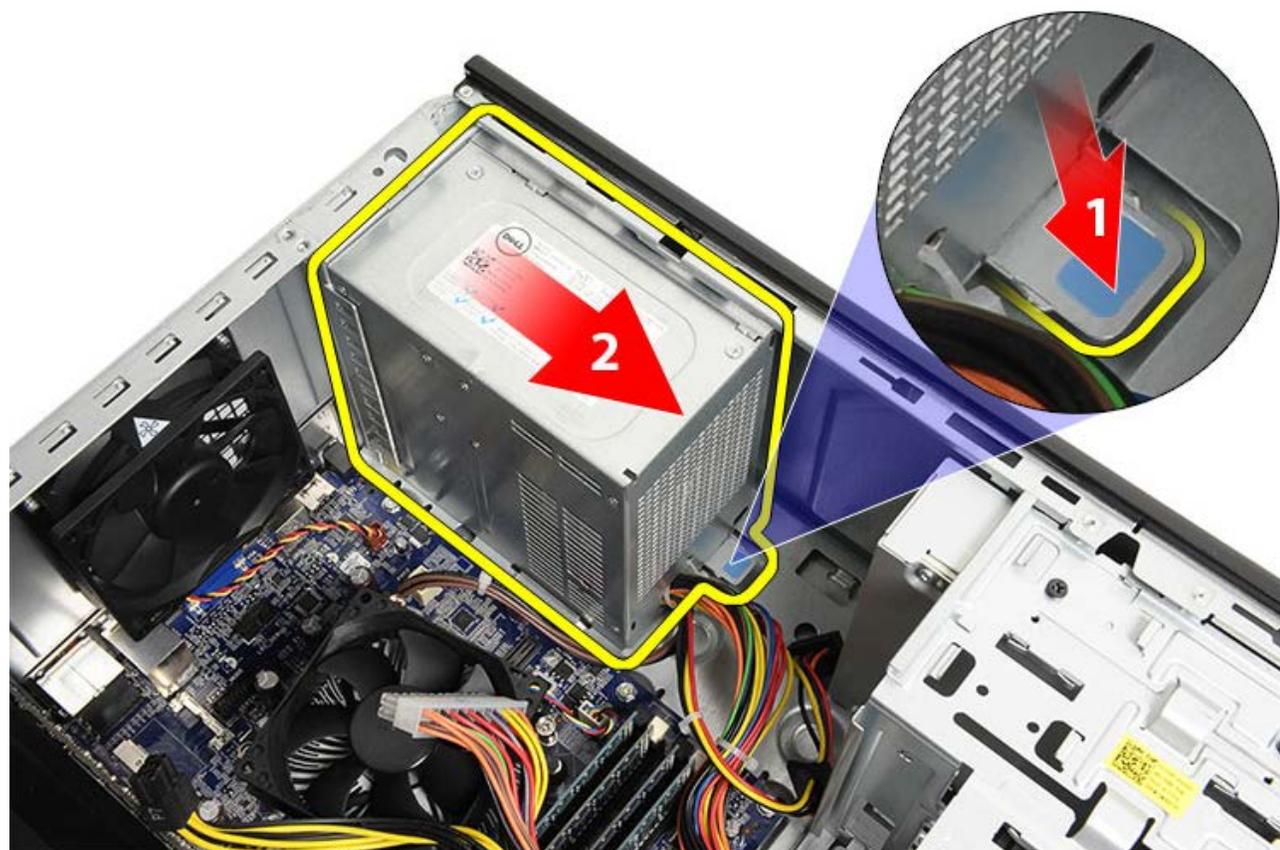


□□□ 電源ユニットをコンピューターに固定しているネジを取り外します。



□□□ 電源ユニットの横にある青のリリースタブを押します。

□□□ 電源ユニットをコンピューターの前面へスライドさせます。



□□□ 電源ユニットを持ち上げて、コンピューターから取り出します。



関連する作業
[電源ユニットの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

電源ユニットの取り付け

- 電源ユニットをコンピューターに取り付けます。
- 所定の位置にカチットおさまるまで、コンピューターの後方に電源ユニットをスライドさせます。
- 電源ユニットをコンピューターに固定する 4 本のネジを取り付けて、締めます。
- すべてのケーブルをシステム基板、拡張カード、ドライブに接続します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[電源ユニットの取り外し](#)

[目次に戻る](#)

ビデオカードの取り外し

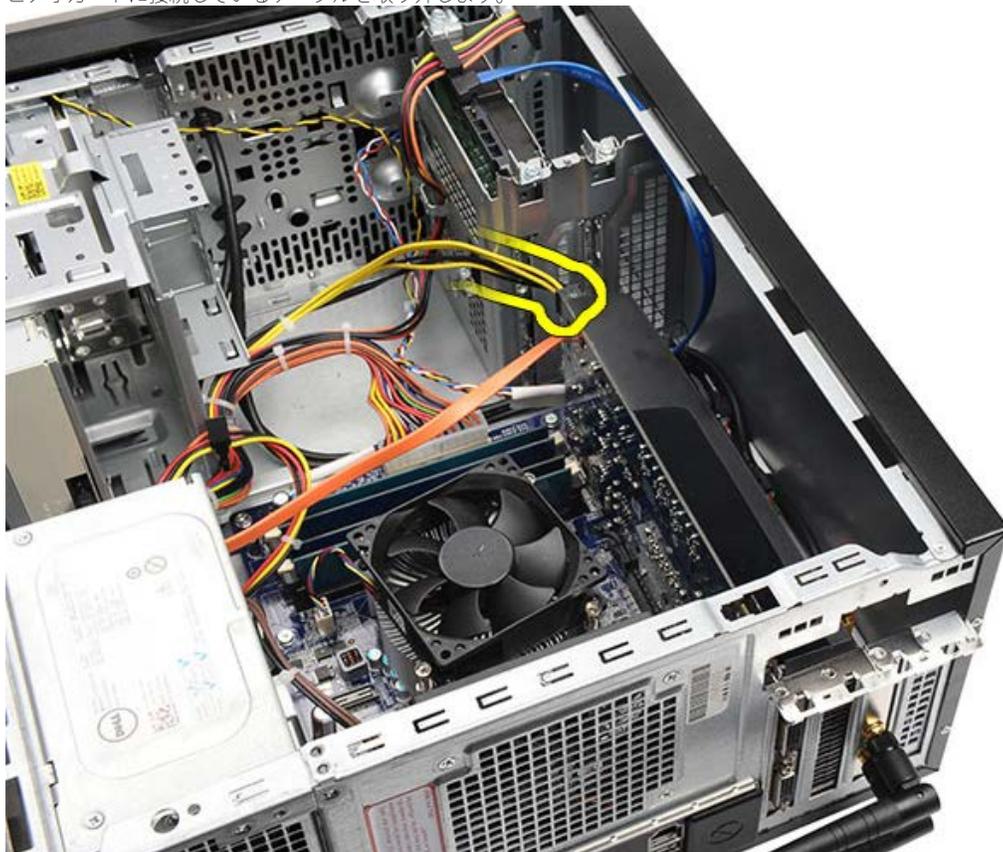
- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- 金属製の固定タブをコンピュータに固定しているネジを外します。



- 金属製の固定タブをコンピュータから取り外します。

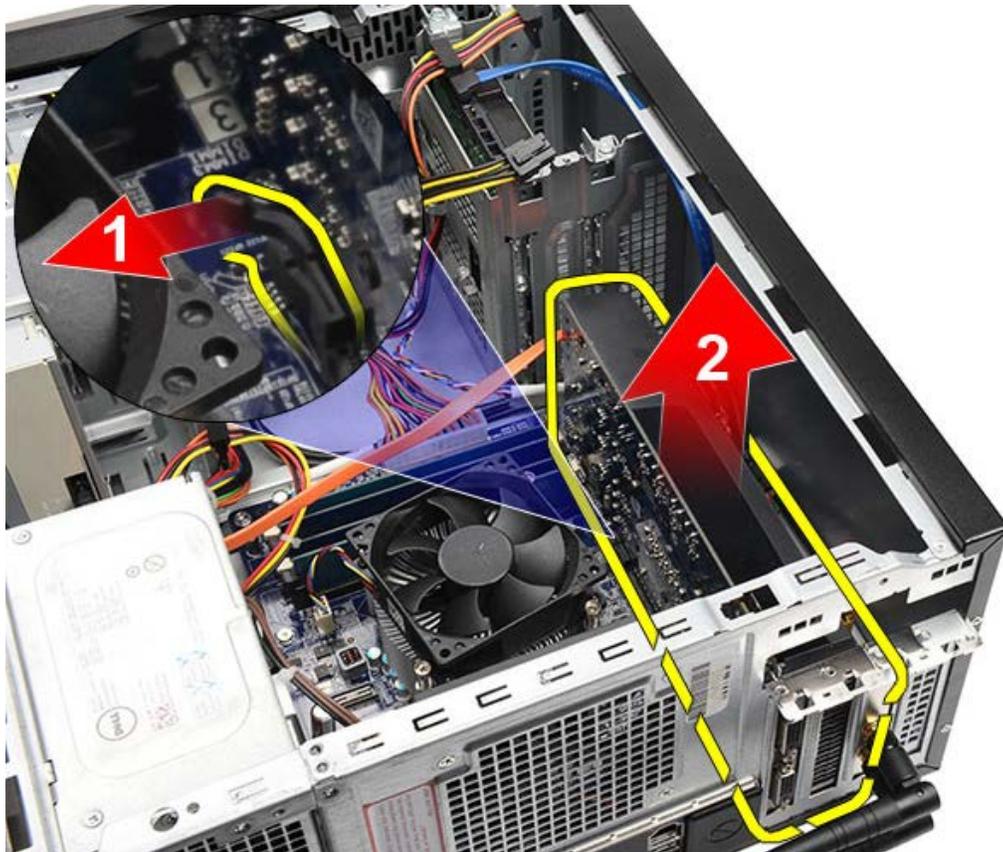


□□□ ビデオカードに接続しているケーブルを取り外します。



□□□ PCI-express x16 ビデオカードが取り付けられている場合、固定タブを押します。

□□□ カード上部の角を持ち、システム基板のスロットから抜き出します。



関連する作業
[ビデオカードの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

ビデオカードの取り付け

- ビデオカードをコネクタに挿入します。
- 必要に応じて、ケーブルを接続します。
- 金属製の固定タブをコンピューターに取り付けます。
- ビデオカードをコンピューターに固定するネジを取り付け、締めます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

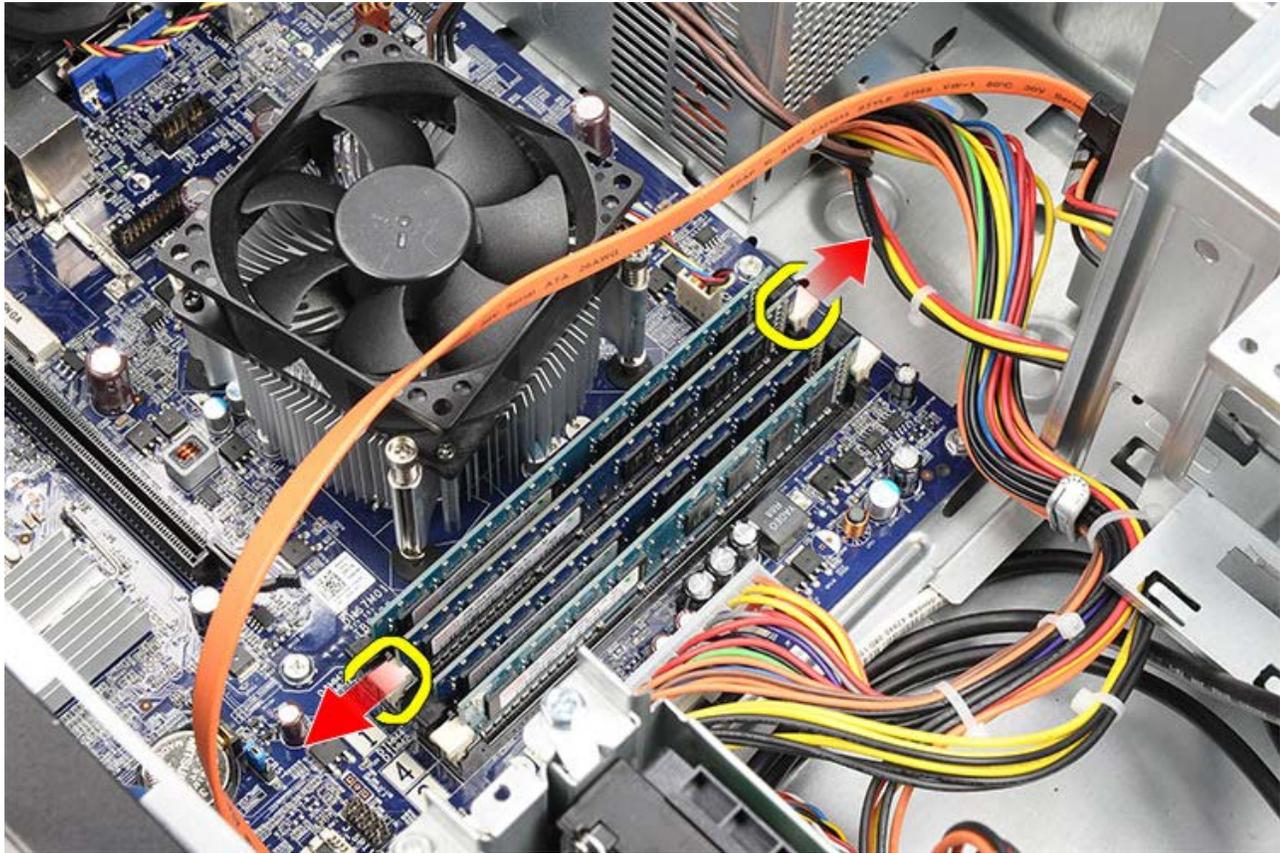
関連する作業

[ビデオカードの取り外し](#)

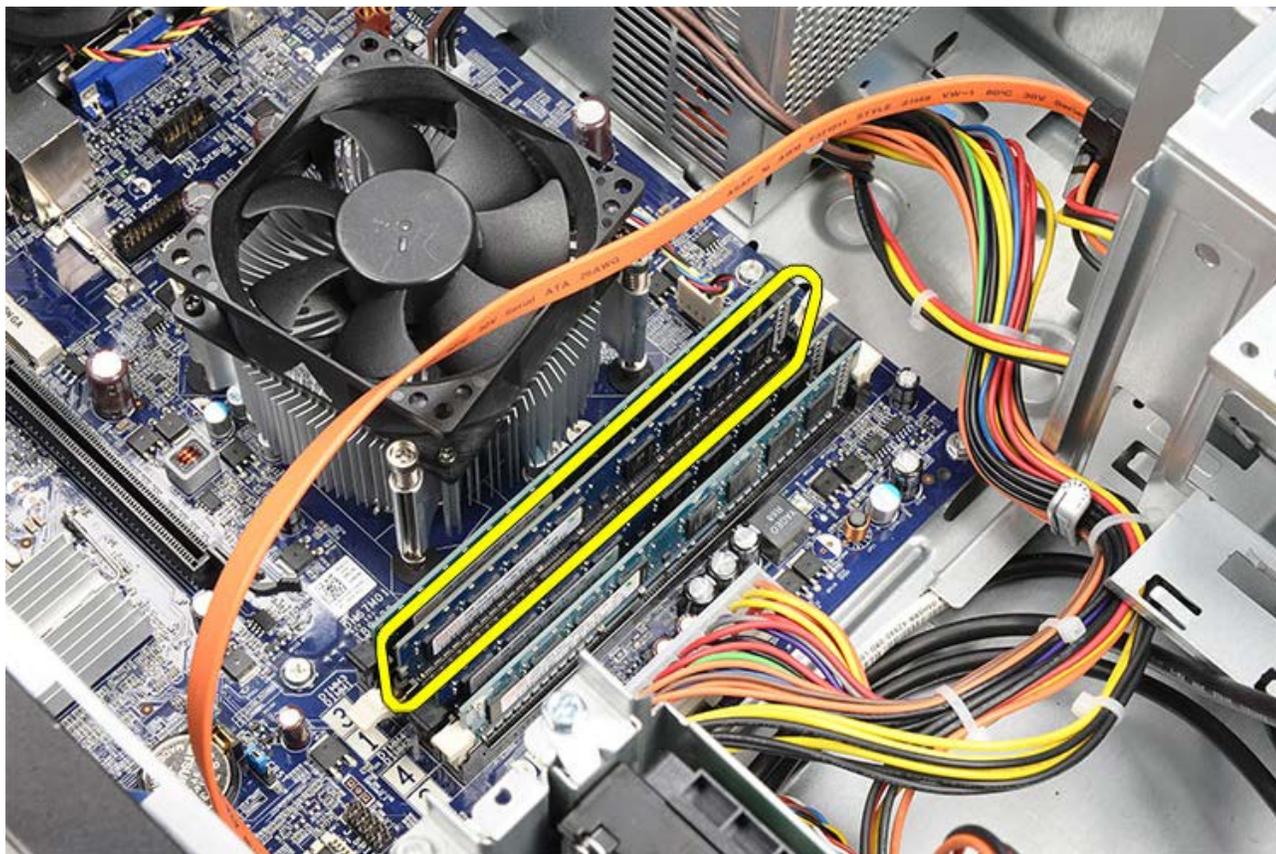
[目次に戻る](#)

メモリの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、押し開きます。



- メモリモジュールを持って、メモリモジュールコネクタから引き抜きます。



関連する作業
[メモリの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

メモリの取り付け

- メモリモジュールをメモリスロットに押し入れます。
- メモリモジュールをシステム基板に固定するクリップを押します。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

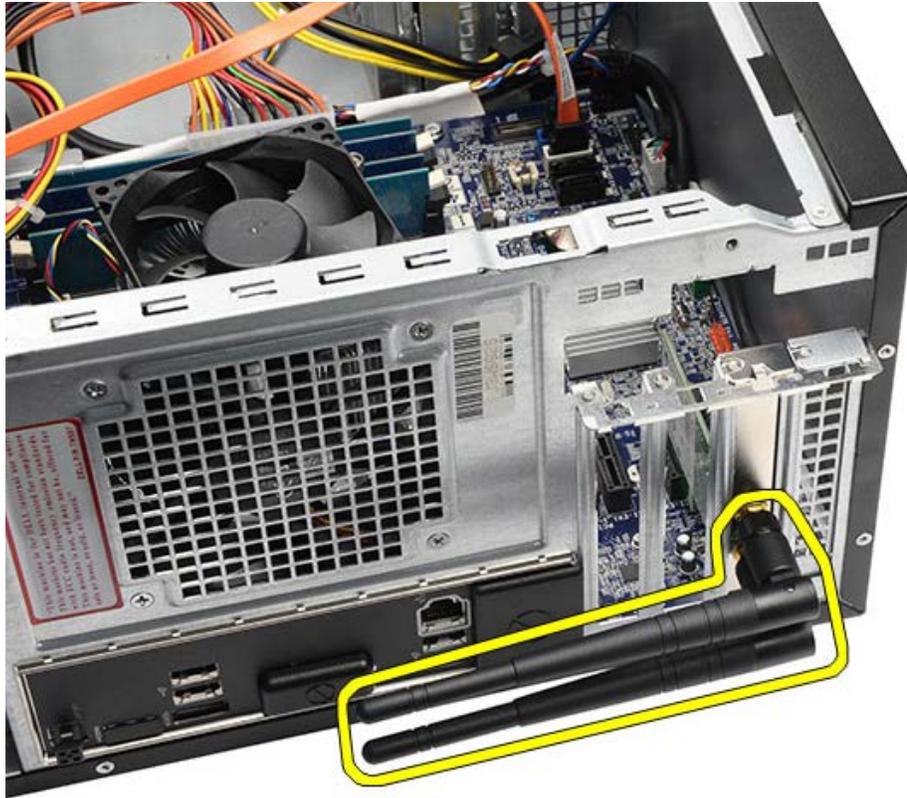
関連する作業

[メモリの取り外し](#)

[目次に戻る](#)

拡張カードの取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- [ビデオカード](#)を取り外します。
- アンテナを取り外します。



- カード上部の角を持ち、コネクタから引き抜きます。



関連する作業
[拡張カードの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

拡張カードの取り付け

- 拡張カードをカードスロットに押し入れます。
- 必要に応じて、アンテナを拡張カードに取り付けます。
- [ビデオカード](#)を取り付けます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

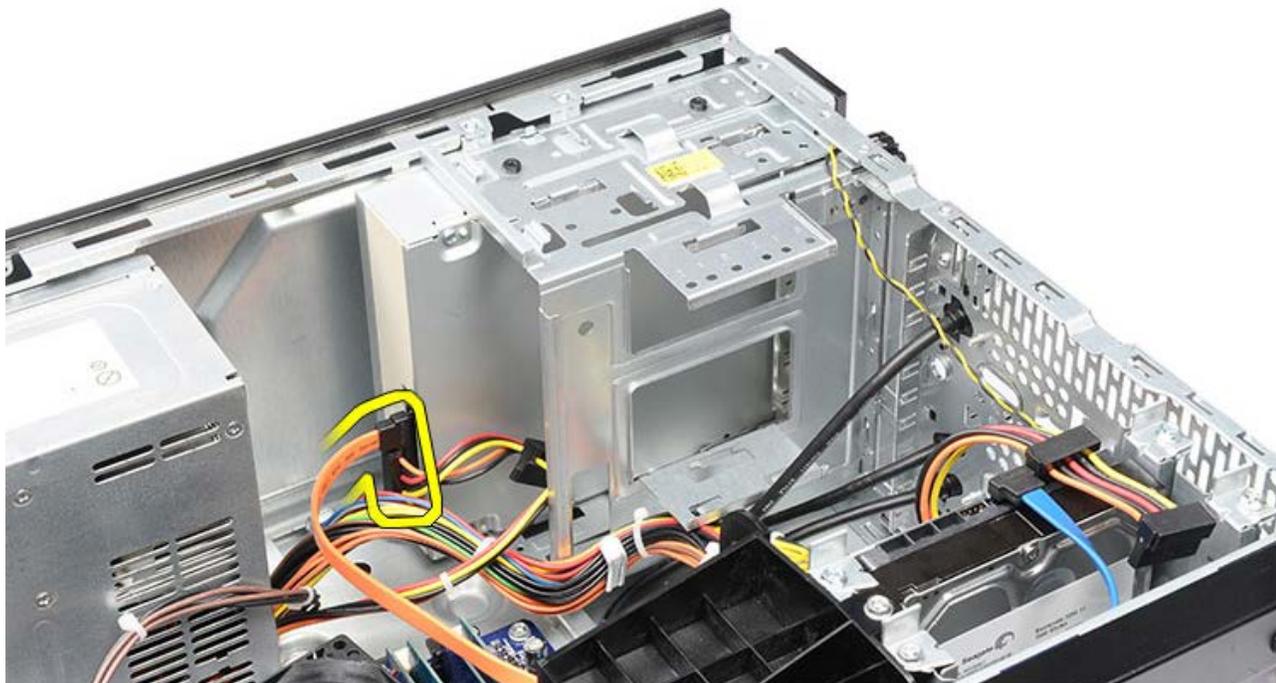
関連する作業

[拡張カードの取り外し](#)

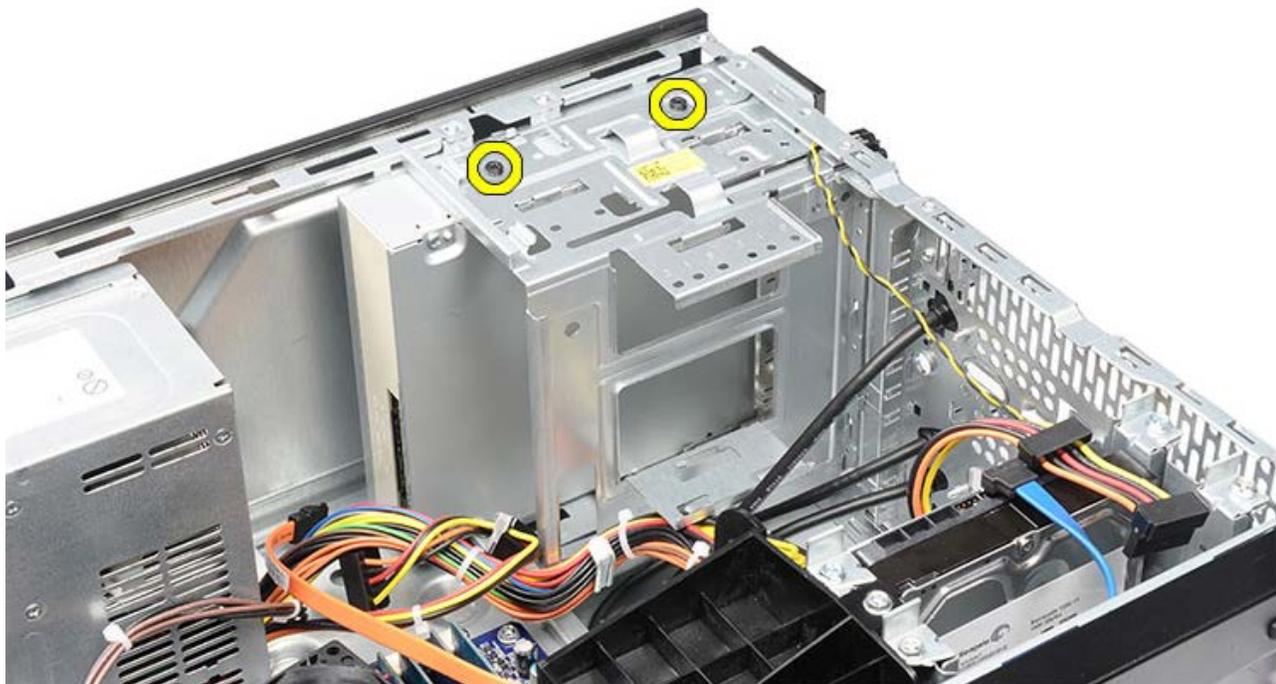
[目次に戻る](#)

オプティカルドライブの取り外し

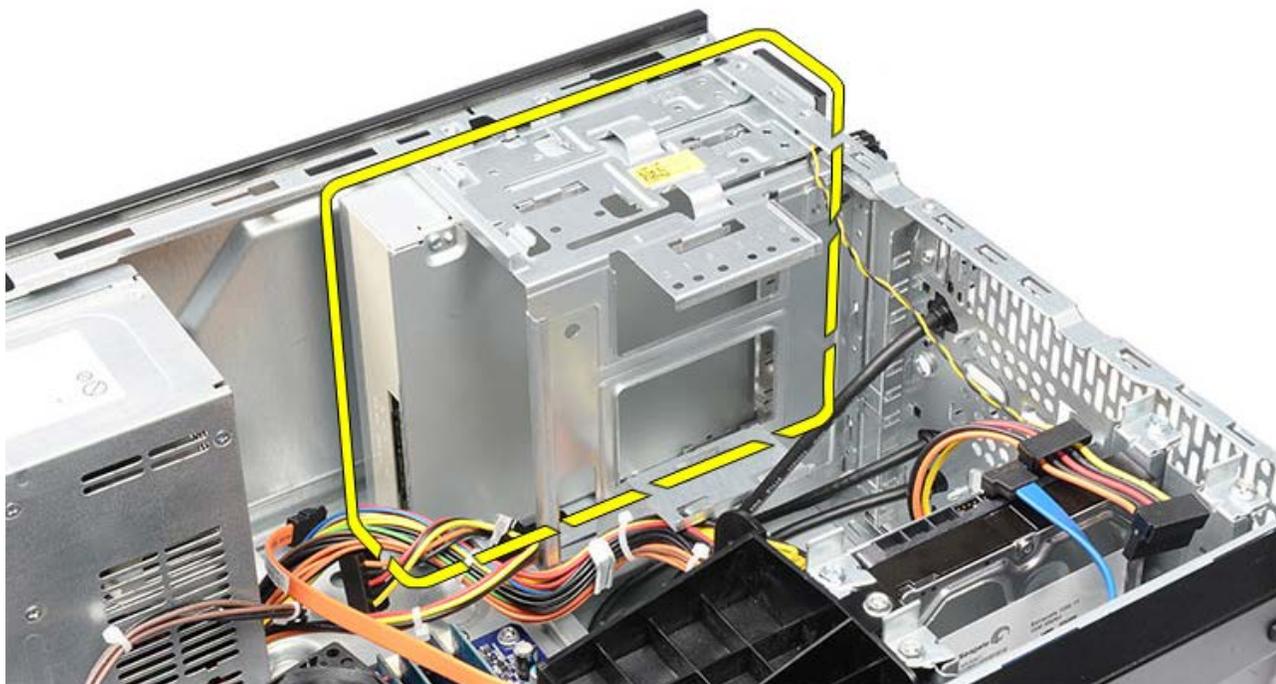
- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [前面ベゼル](#)を取り外します。
- 電源ケーブルとデータケーブルをオプティカルドライブの背面から取り外します。



- オプティカルドライブをドライブケースに固定しているネジを外します。



□□□ 光学ドライブをスライドさせ、コンピューターの前面から取り出します。



関連する作業
[光学ドライブの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

光学ドライブの取り付け

- 光学ドライブをコンピュータの前面にスライドさせます。
- 光学ドライブをドライブケースに固定するネジを取り付けます。
- 電源ケーブルとデータケーブルを光学ドライブに接続します。
- [前面ベゼル](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

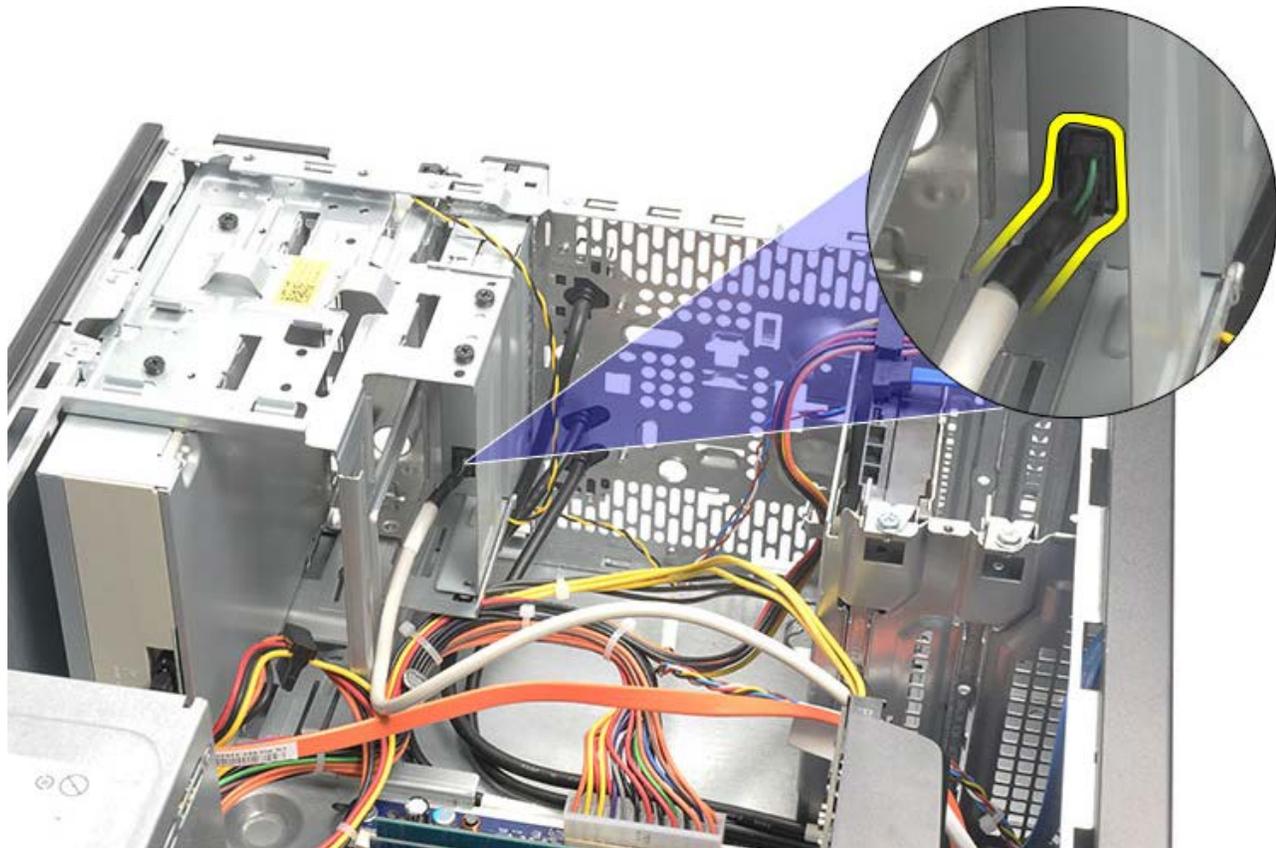
関連する作業

[光学ドライブの取り外し](#)

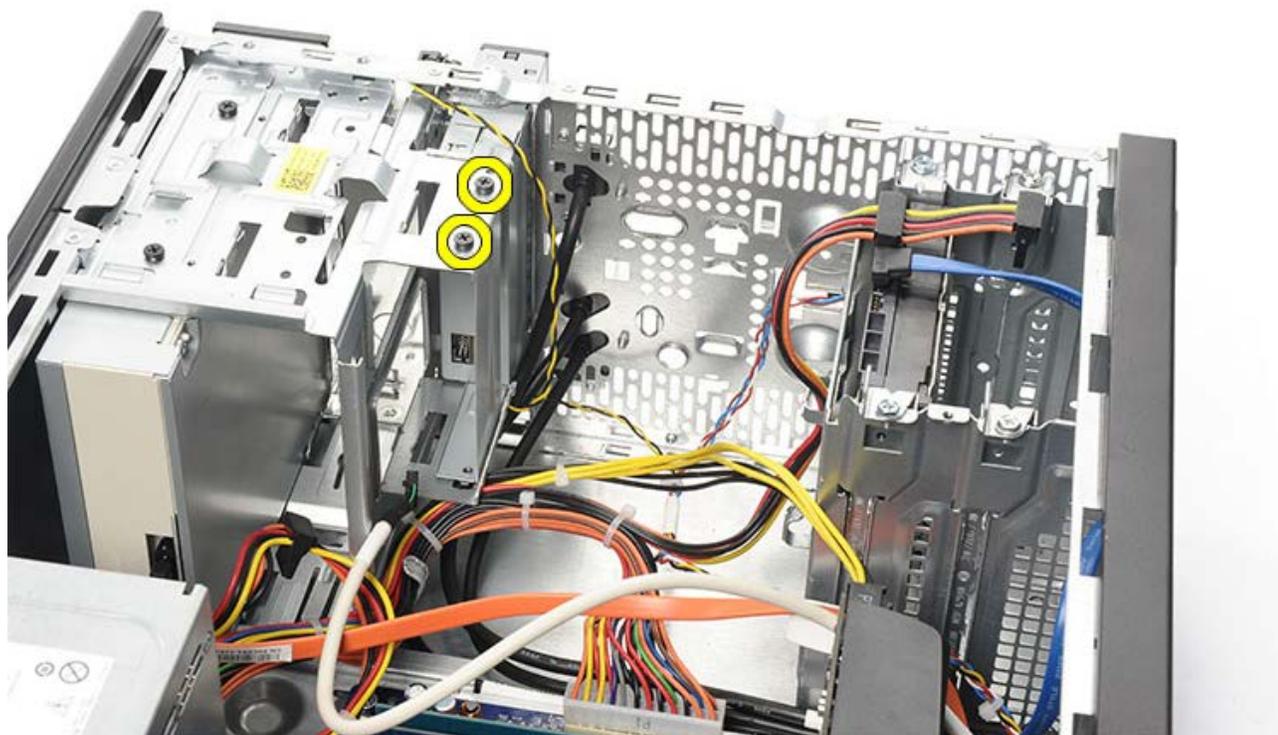
[目次に戻る](#)

マルチメディアカードリーダーの取り外し

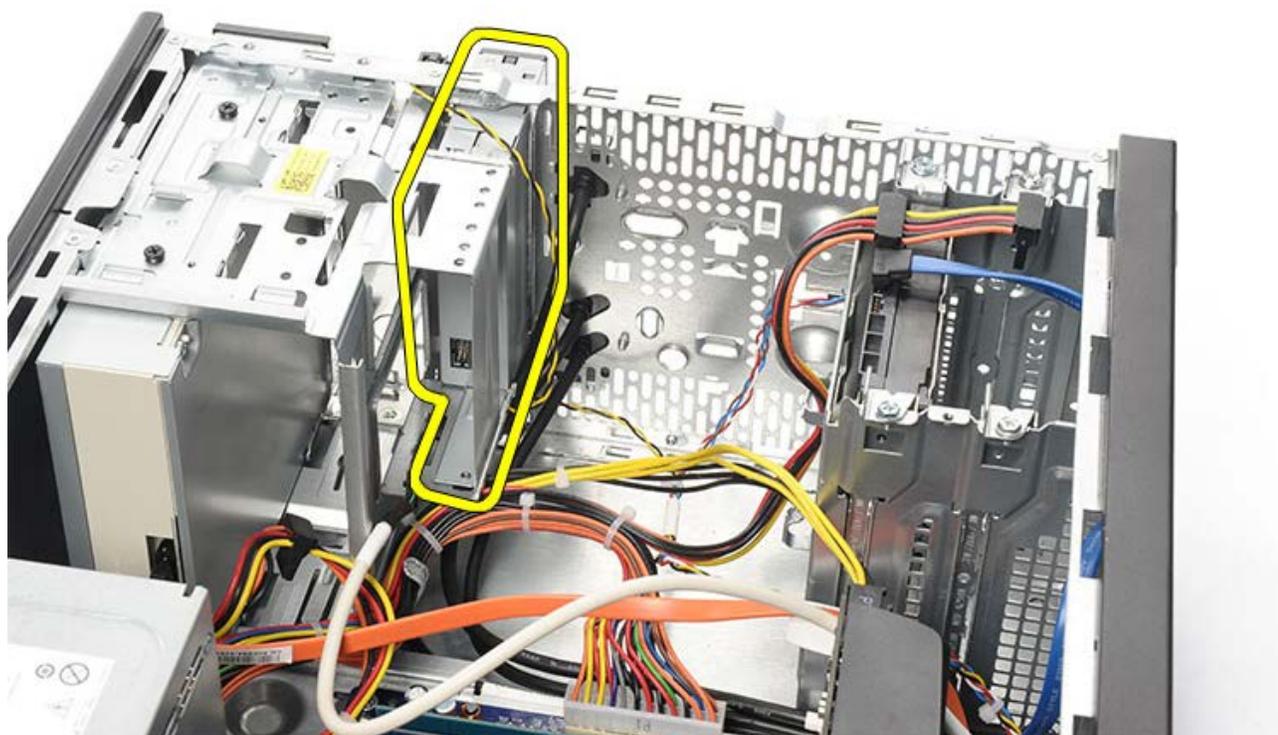
- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [前面ベゼル](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- [ビデオカード](#)を取り外します。
- データケーブルをマルチメディアカードリーダーの裏面から外します。



- マルチメディアカードリーダーをドライブケースに固定している 2 本のネジを外します。



□□□ マルチメディアカードリーダーをコンピュータの前面から引き出します。



関連する作業
[マルチメディアカードリーダーの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

マルチメディアカードリーダーの取り付け

- マルチメディアカードリーダーをコンピューターの前面にスライドさせます。
- マルチメディアカードリーダーをドライブケースに固定する 2 本のネジを取り付け、締めます。
- マルチメディアカードリーダーにデータケーブルを接続します。
- [ビデオカード](#)を取り付けます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [前面ベゼル](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

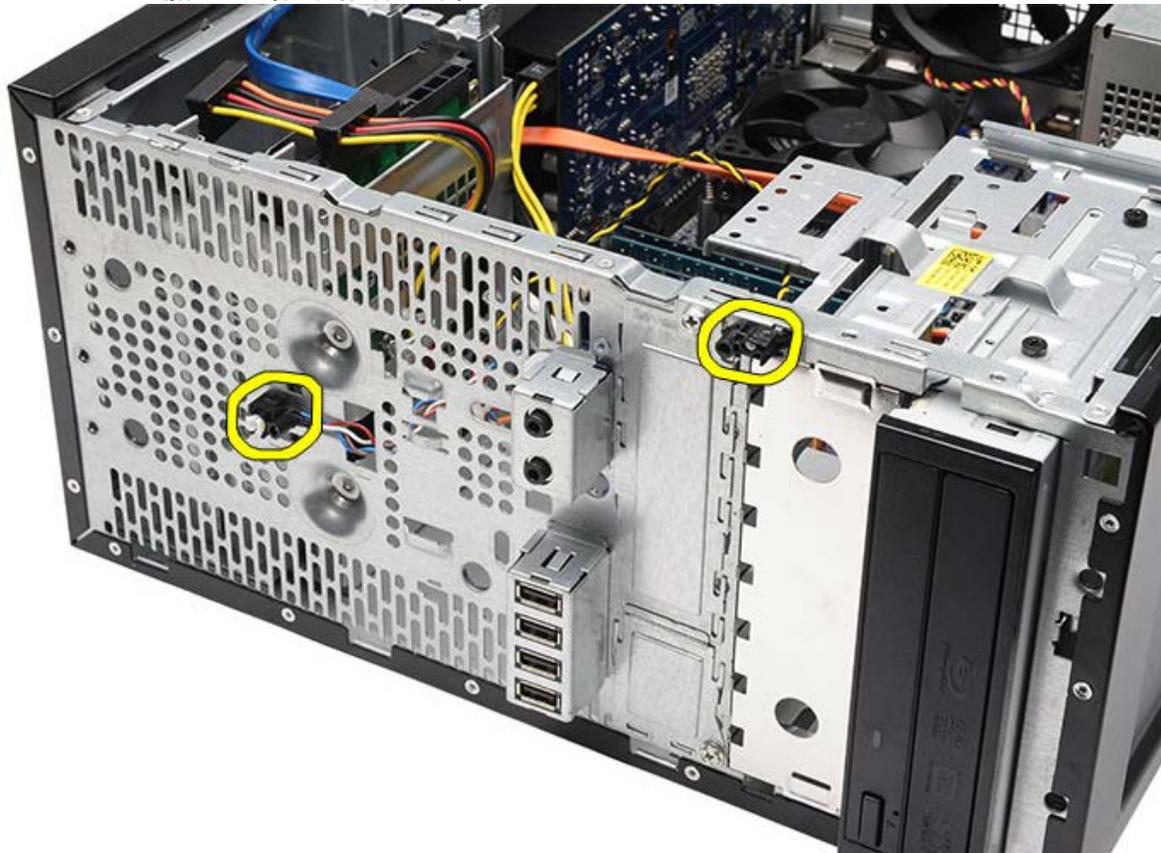
関連する作業

[マルチメディアカードリーダーの取り外し](#)

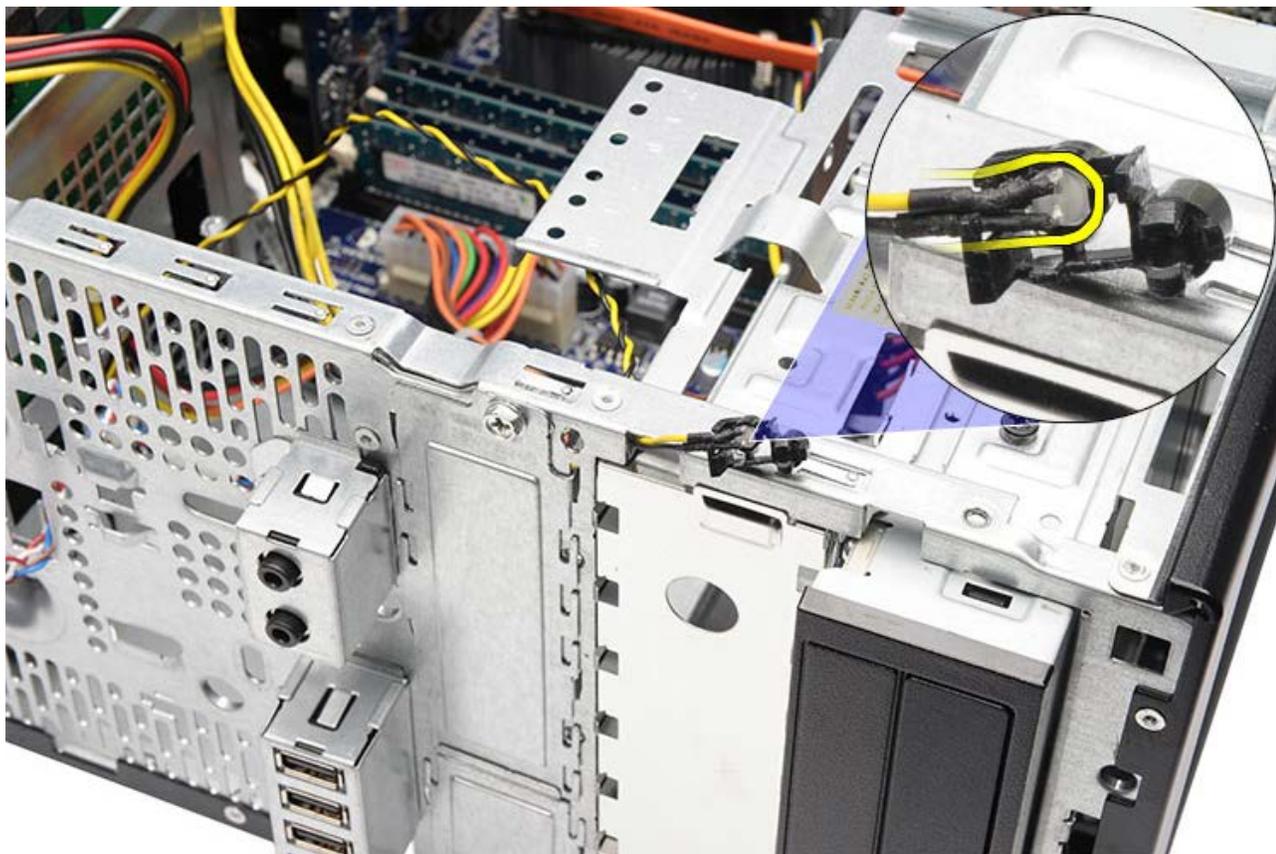
[目次に戻る](#)

電源ボタンとハードドライブ動作 LED の取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [システムカバー](#)を取り外します。
- [前面ベゼル](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- 電源ボタンとハードドライブ動作 LED を押し、取り外します。



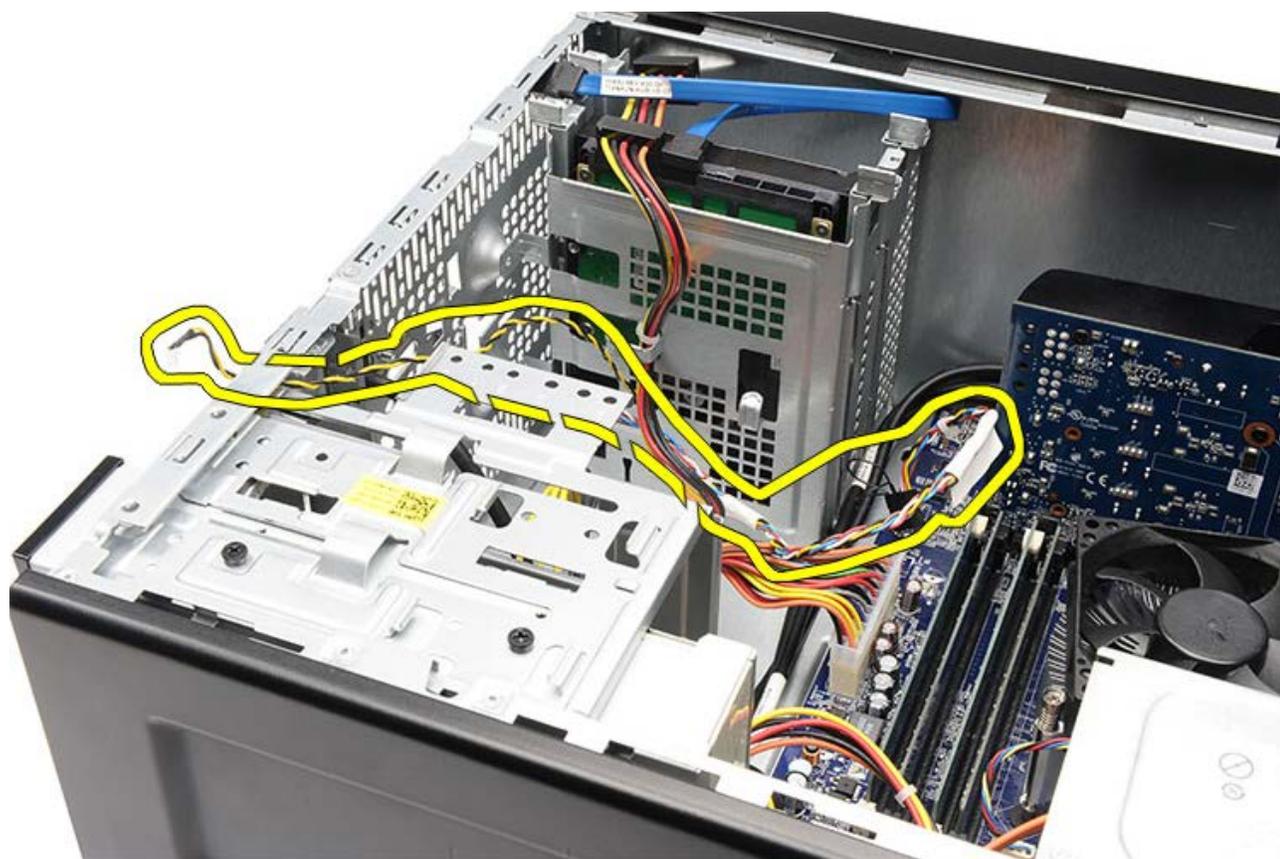
- プラスチッククリップからゆっくりとハードドライブ動作 LED を取り外します。



□□□ システム基板から電源ボタンケーブルを外します。



□□□ 電源ボタンケーブルを配線クリップから抜きます。



関連する作業
[電源ボタンとハードドライブ動作 LED の取り付け](#)

[目次に戻る](#)

電源ボタンとハードドライブ動作 **LED** の取り付け

- 電源ボタンケーブルを配線クリップにセットします。
- 電源ボタンケーブルをシステム基板に接続します。
- プラスチッククリップにハードドライブ動作 **LED** を挿入します。
- 電源ボタンとハードドライブ動作 **LED** をコンピューターの前面から挿入します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [前面ベゼル](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

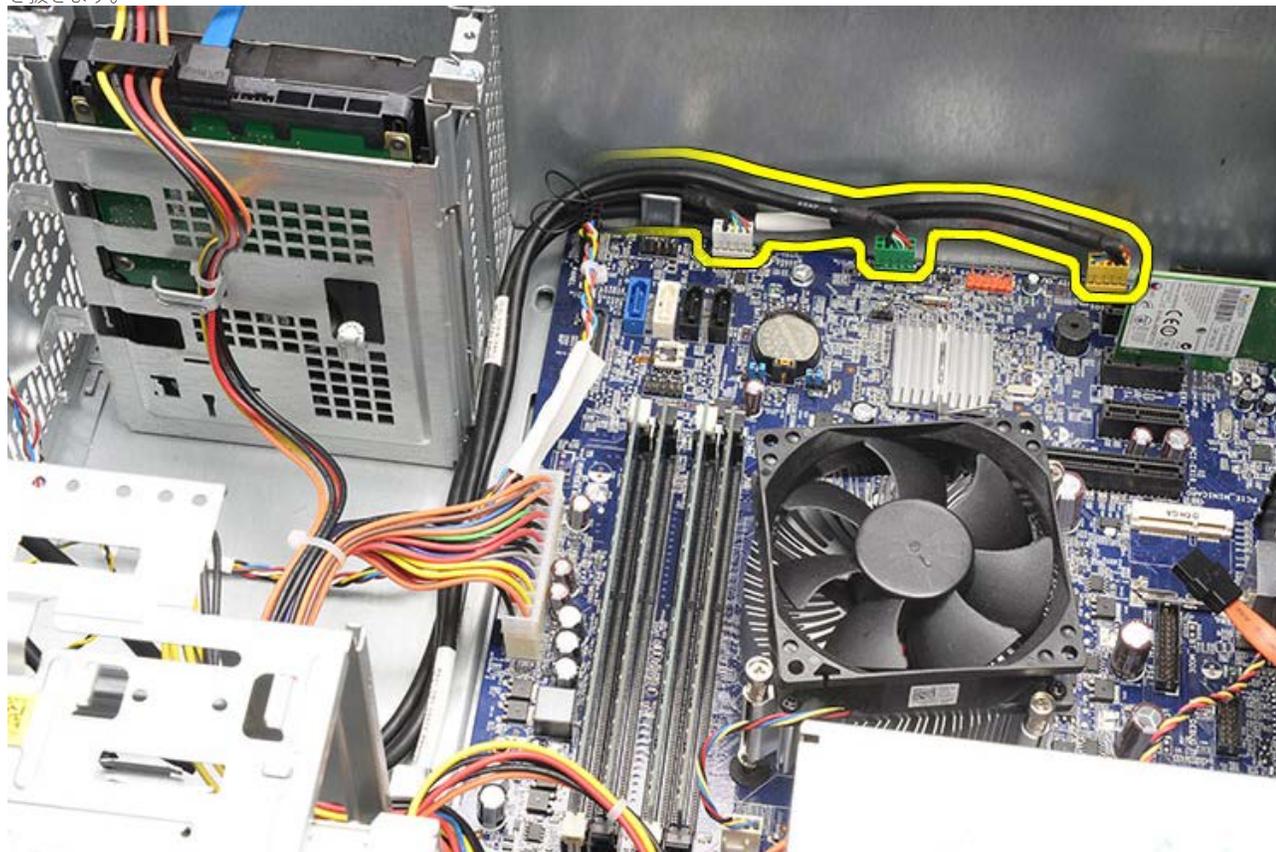
関連する作業

[電源ボタンとハードドライブ動作 **LED** の取り外し](#)

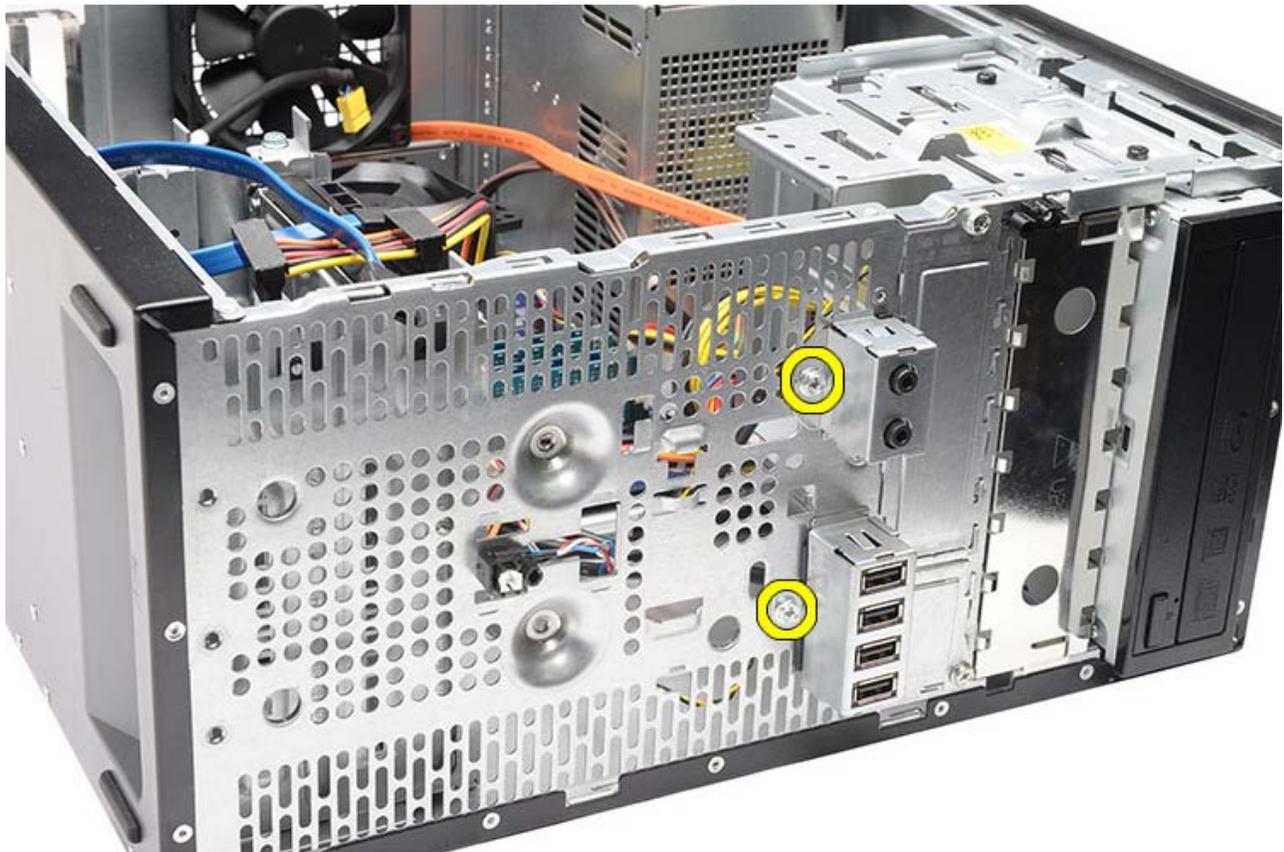
[目次に戻る](#)

前面 I/O パネルの取り外し

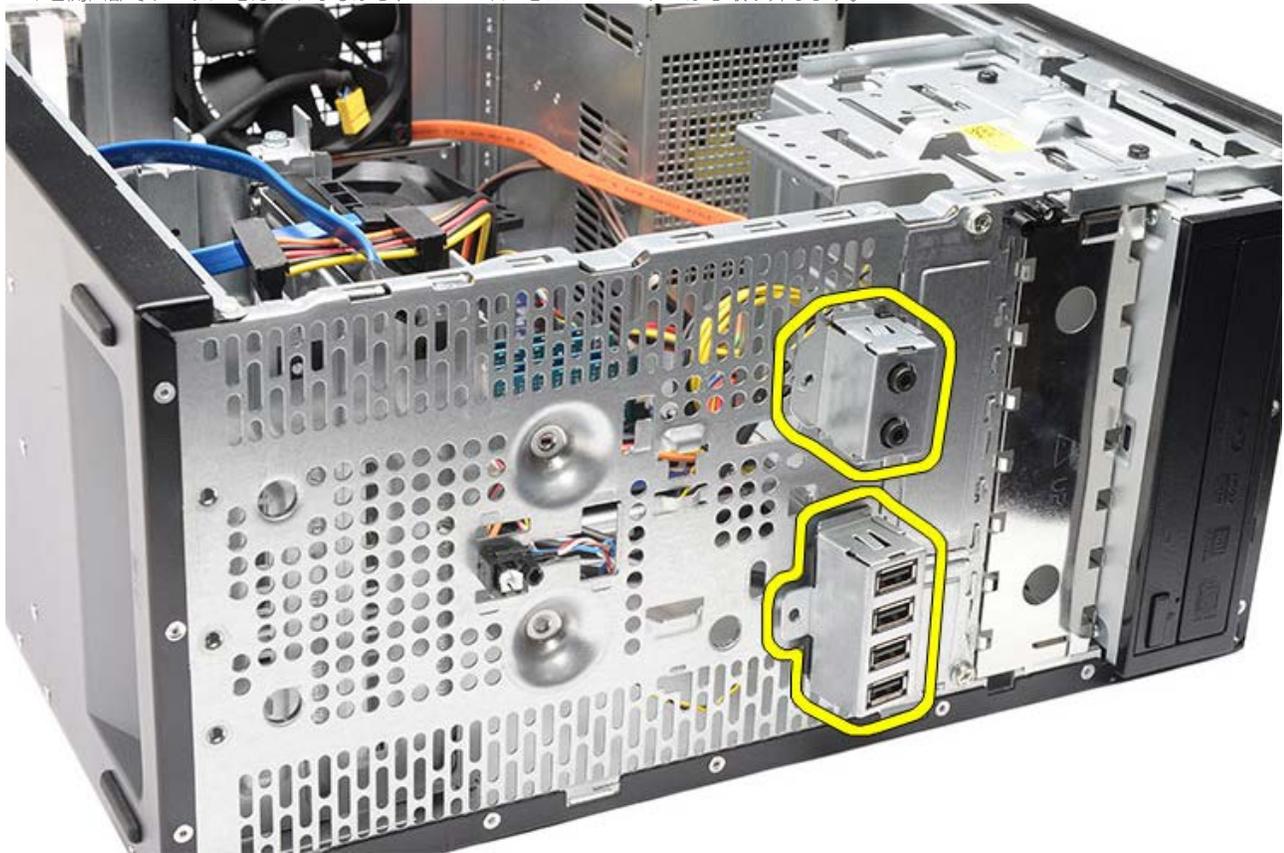
- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [前面ベゼル](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- [ビデオカード](#)を取り外します。
- 3本の前面 I/O ケーブルをシステム基板から外します。ケーブルをコンピューターに固定している固定クリップがあれば、ケーブルを引き抜きます。



- 前面 I/O パネルをコンピューターに固定している 2本のネジを外します。



□□□ ベイと開口部でケーブルをガイドしながら、I/O パネルをコンピューターから取り外します。



関連する作業
[前面 I/O パネルの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

前面 I/O パネルの取り付け

- 前面 I/O パネルケーブルをベイと穴を通して配線します。
- 前面 I/O パネルをコンピューターに固定する 2 本のネジを取り付けます。
- ケーブルを配線クリップに通し、3 本の前面 I/O ケーブルをシステムに接続します。
- [ビデオカード](#)を取り付けます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [前面ベゼル](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[前面 I/O パネルの取り付け](#)

[目次に戻る](#)

コイン型電池の取り外し

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- [ビデオカード](#)を取り外します。
- リリースラッチを慎重に押すと、システム基板のソケットから電池が飛び出します。



- コイン型電池をコンピューターから取り出します。



関連する作業
[コイン型電池の取り付け](#)

[目次に戻る](#)

コイン型電池の取り付け

- システム基板のソケットにコイン型電池を取り付けます。
- ソケットにしっかりセットされるまで、コイン型電池を押し込みます。
- [ビデオカード](#)を取り付けます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

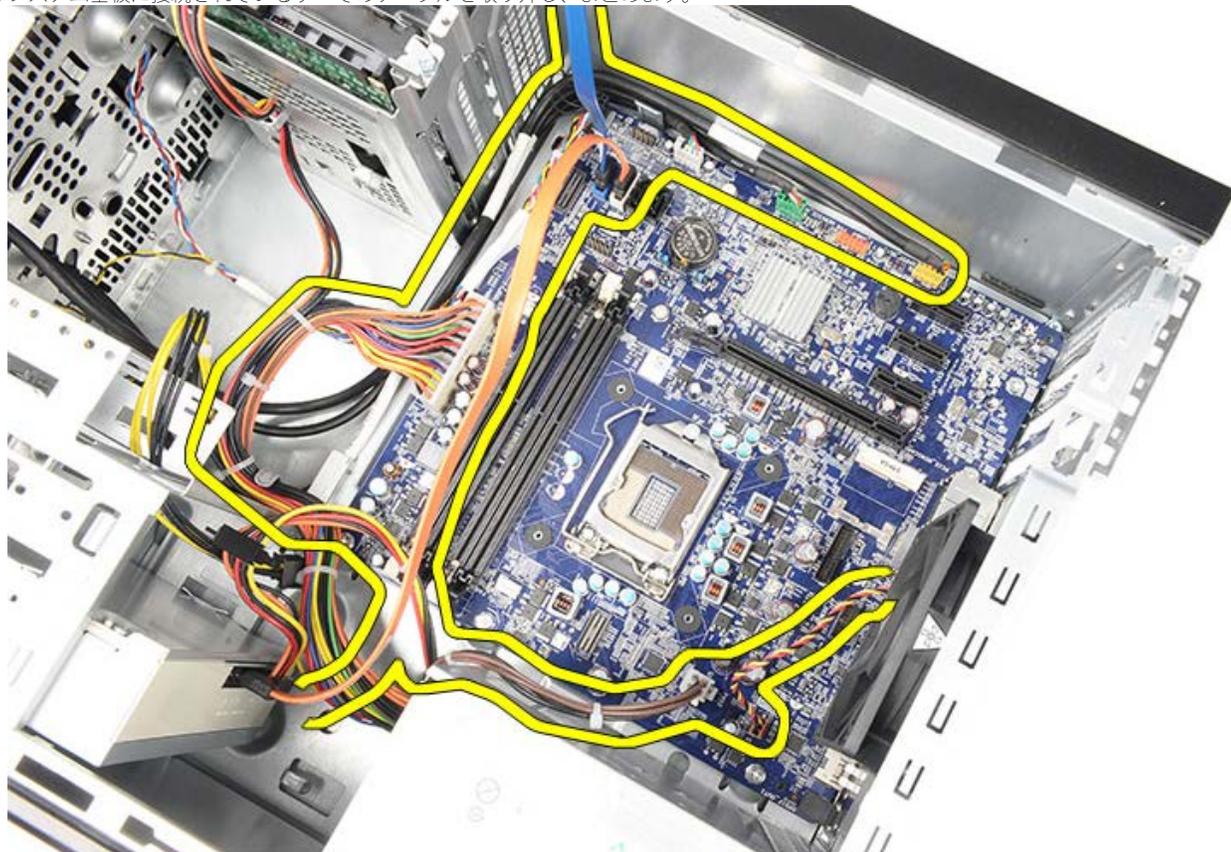
関連する作業

[コイン型電池の取り外し](#)

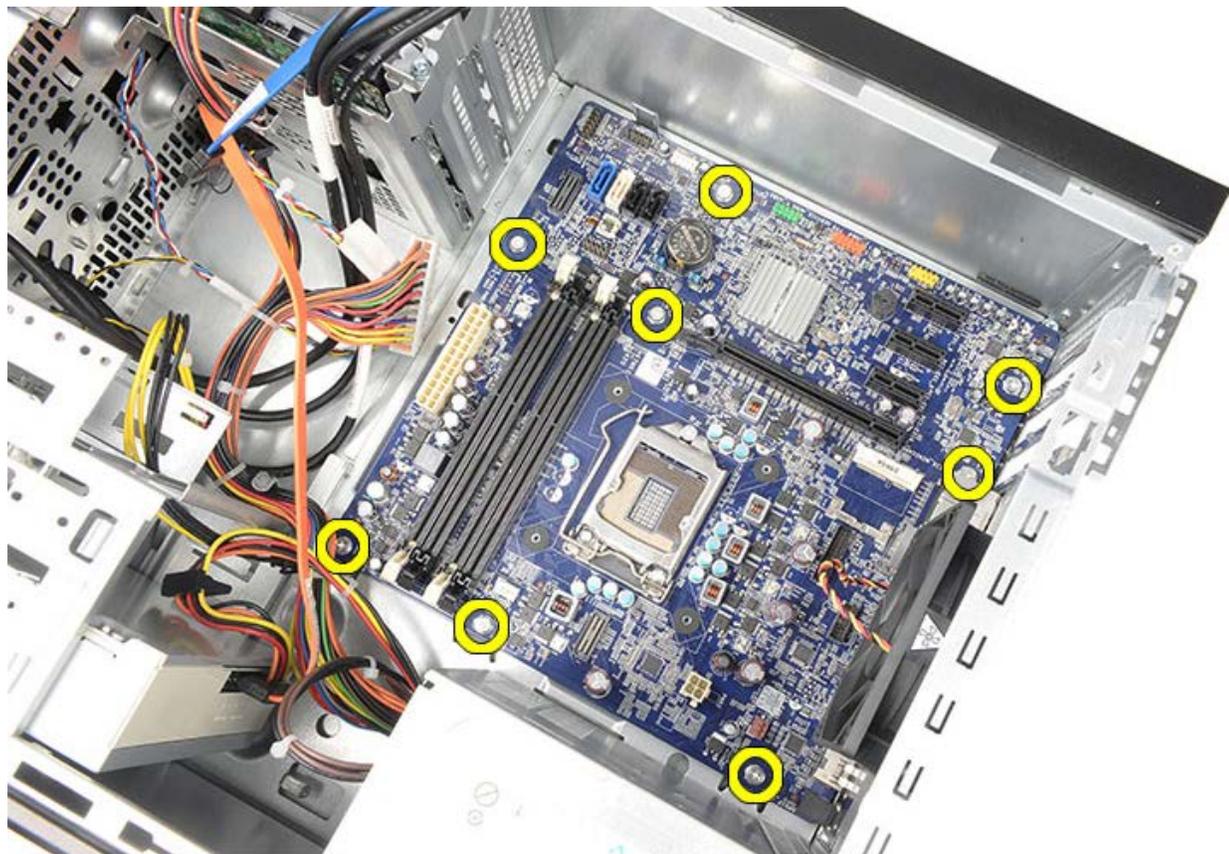
[目次に戻る](#)

システム基板の取り外し

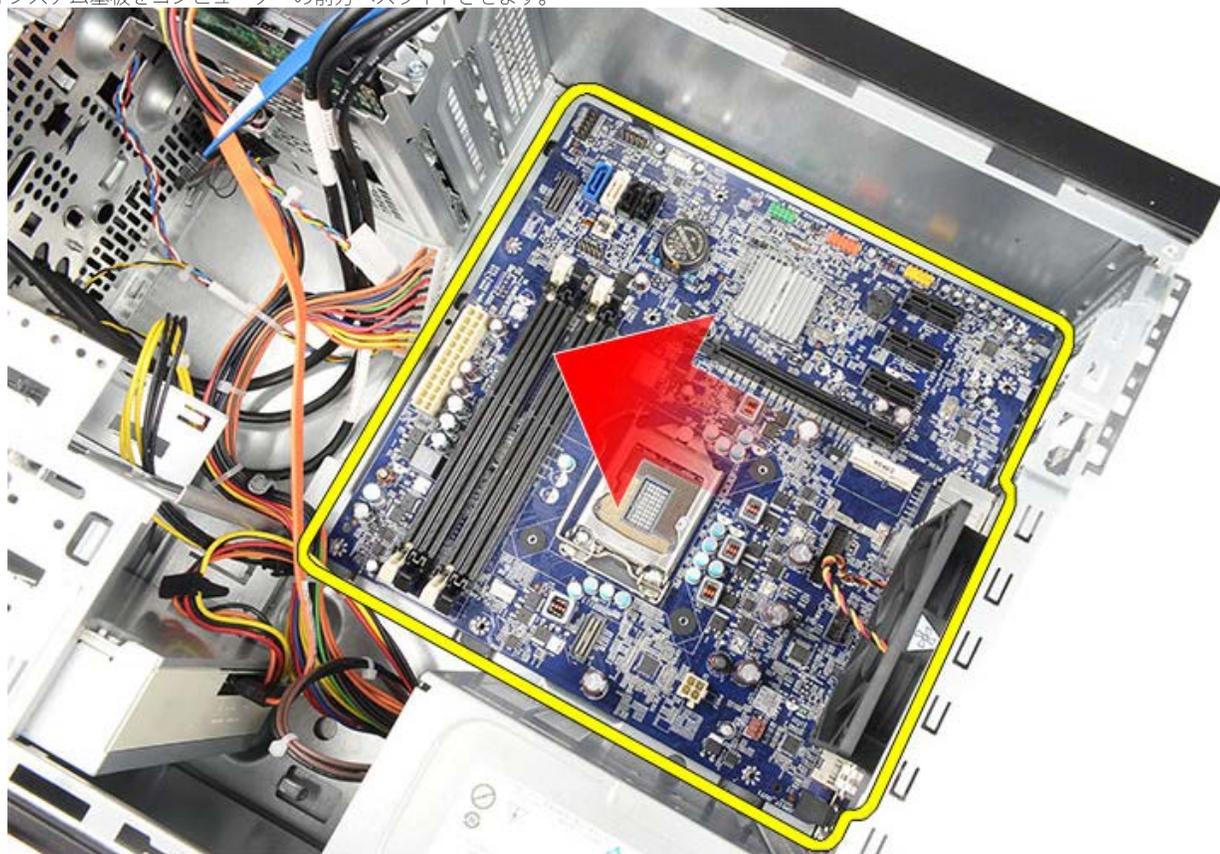
- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
- [コンピューターカバー](#)を取り外します。
- [前面ベゼル](#)を取り外します。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り外します。
- [ビデオカード](#)を取り外します。
- [拡張カード](#)を取り外します。
- [メモリ](#)を取り外します。
- [プロセッサ](#)を取り外します。
- システム基板に接続されているすべてのケーブルを取り外し、まとめます。



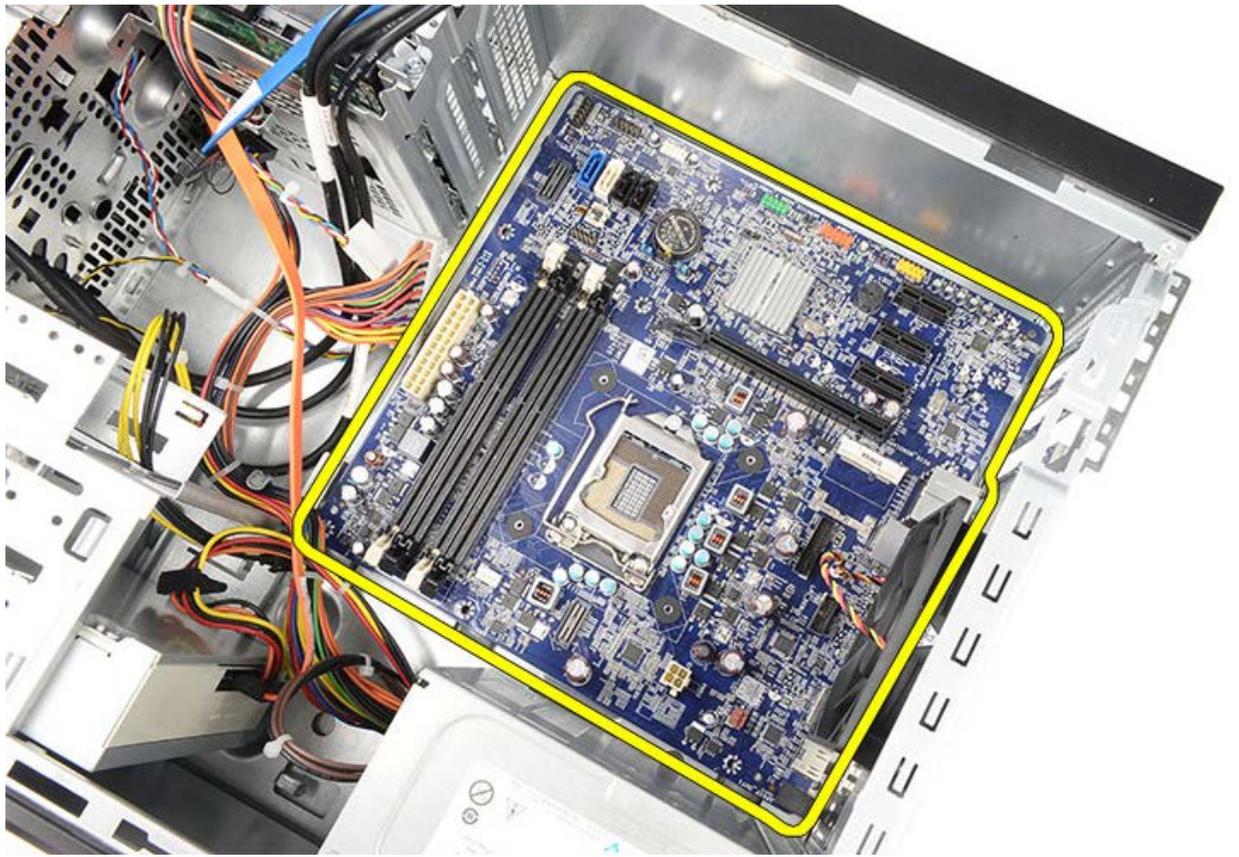
- システム基板をコンピューターに固定している **8** 本のネジを取り外します。



□□□□ システム基板をコンピューターの前方へスライドさせます。



□□□□ システム基板を慎重に持ち上げて、コンピューターから取り出します。



関連する作業
[システム基板の取り付け](#)

[目次に戻る](#)

システム基板の取り付け

- システム基板を慎重にコンピューターにセットします。
- システム基板をコンピューターの後方へスライドさせます。
- システム基板をコンピューターに固定する **8** 本のネジを取り付けます。
- すべてのケーブルをシステム基板に接続します。
- [ヒートシンクおよびプロセッサ](#)を取り付けます。
- [メモリ](#)を取り付けます。
- [ビデオカード](#)を取り付けます。
- [ビデオカードホルダー](#)を取り付けます。
- [前面ベゼル](#)を取り付けます。
- [コンピューターカバー](#)を取り付けます。
- [「コンピューター内部の作業の後で」](#)の手順に従います。

関連する作業

[システム基板の取り外し](#)

[目次に戻る](#)

概要

セットアップユーティリティは以下の場合に使用します。

- お使いのコンピューターでハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- ユーザーパスワードなどユーザー選択可能オプションの設定または変更
- 現在のメモリ容量の確認や、取り付けられたハードディスクドライブの種類の設定

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティ画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

 **注意：**コンピューターに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピューターが正常に動作しなくなる可能性があります。

[目次に戻る](#)

セットアップユーティリティの起動

- コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
- DELL のロゴが表示されたら、**F2** プロンプトが表示されるのを注意してください。
- **F2** プロンプトが表示されたら、すぐに **<F2>** を押します。

 **メモ**： **F2** プロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトはすぐに消えるので、表示されるのを注意して待ち、**<F2>** を押してください。プロンプトが表示される前に **<F2>** を押した場合、キーストロークは無視されます。

- キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、**Microsoft Windows** デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。コンピューターをシャットダウンして操作をやり直してください。

[目次に戻る](#)

セットアップ画面

<p>Menu (メニュー) — セットアップユーティリティウィンドウの最上部に表示されます。このフィールドには、セットアップユーティリティオプションにアクセスするためのメニューが用意されています。<左矢印> キーと <右矢印> キーを押して、ナビゲートします。Menu (メニュー) オプションをハイライト表示すると、お使いのコンピューターに取り付けられたハードウェアを定義するオプションが Options List (オプションリスト) に表示されます。</p>		
<p>Options List (オプションリスト) — セットアップユーティリティウィンドウの左側に表示されます。このフィールドには、取り付けられたハードウェア、省電力機能、およびセキュリティ機能を含む、コンピューターの構成を定義するオプションが表示されます。上下方向キーを使用して、リストを上下にスクロールします。オプションをハイライト表示すると、そのオプションの現在の設定および利用可能な設定が Options Field (オプションフィールド) に表示されます。</p>	<p>Options Field (オプションフィールド) — Options List (オプションリスト) の右側に表示されます。Options List (オプションリスト) に表示された各オプションの情報を示します。このフィールドでは、お使いのコンピューターに関する情報を表示したり、現在の設定を変更したりできます。現在の設定を変更するには、<Enter> を押します。Options List (オプションリスト) には、<ESC> を押します。</p> <p> メモ : Options Field (オプションフィールド) に表示されている設定には、変更できないものもあります。</p>	<p>Help (ヘルプ) — セットアップユーティリティの右側に表示されます。Options List (オプションリスト) で選択したオプションのヘルプ情報を示します。</p>
<p>Key Functions (キー操作) — Options Field (オプションフィールド) の下に表示されます。アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。</p>		

以下のキーを使用してセットアップユーティリティ画面を切り替えます。

キーストローク	処置
<F2>	

	セットアップユーティリティで選択されたアイテムについての情報を表示します。
<Esc>	現在の表示を終了するか、セットアップ画面の Exit (終了) ページに切り替えます。
<上矢印> または <下矢印>	表示するアイテムを選択します。
<左矢印> または <右矢印>	表示するメニューを選択します。
- または + キー	既存のアイテム値を変更します。
<Enter>	サブメニューまたは実行コマンドを選択します。
<F9>	セットアップのデフォルトをロードします。
<F10>	現在の設定を保存し、セットアップユーティリティを終了します。

[目次に戻る](#)

セットアップオプション

Main (メイン)

System Information (システム情報)	コンピューターモデル番号を表示します。
BIOS Version (BIOS バージョン)	プロセッサの BIOS が表示されます。
System Date (システム日付)	コンピューターの内蔵カレンダーの時刻をリセットします。
System Time (システム時刻)	コンピューターの内蔵時計の時刻をリセットします。
Service Tag (サービスタグ)	お使いのコンピューターのサービスタグが表示されます。
Asset Tag (管理タグ)	コンピューターの Asset Tag (管理タグ) を表示します。
Processor Type (プロセッサタイプ)	プロセッサのタイプが表示されます。
L2 Cache Size (L2 CPU キャッシュサイズ)	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
L3 Cache Size (L3 CPU キャッシュサイズ)	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
Memory Installed (取り付けているメモリ)	コンピューターメモリの合計が表示されます。
Memory Speed (メモリ速度)	メモリの速度を表示します。
Memory Technology (メモリテクノロジー)	タイプとテクノロジーを表示します。
Memory Channel (メモリチャンネル)	チャンネルモード (シングルまたはデュアルチャンネル) を表示します。
SATA 0	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 1	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 2	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 3	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
eSATA	eSATA ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。

Advanced (詳細)

System Configuration (システム設定)

Hyper-threading (ハイパースレッド)	プロセッサのハイパースレッドを有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Active Processor Cores (アクティブプロセッサコア)	アクティブなコアの番号が表示されます。	デフォルト： All (すべて)
Limit CPUID Value (CPU ID 値の制限)	Limit CPUID Value (CPU ID 値の制限) 機能を有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
CPU XD Support (CPU XD サポート)	CPU XD 機能を有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Intel Virtualization Technology (Intel 仮想化テクノロジー)	Intel 仮想化テクノロジー機能を有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep 機能を有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Intel Turbo Boost Technology (Intel Turbo Boost テクノロジー)	Intel Turbo Boost テクノロジー機能を有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
CPU C6 Report (CPU C6 レポート)	CPU C6 レポート機能を有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
System Configuration (システム設定)		
Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラー)	オンボードオーディオコントローラーを有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラー)	オンボード LAN コントローラーを有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Onboard LAN Boot ROM (オンボード LAN 起動 ROM)	オンボード LAN 起動 ROM を有効、または無効にします。	デフォルト： Disabled (無効)
SATA Mode (SATA モード)	SATA 操作モードを有効、または無効にします。	デフォルト： AHCI
eSATA Port (eSATA ポート)	eSATA ポートを有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
USB Controller (USB)	USB コントローラーを有効、また	デフォルト： Enabled (有効)

B コントローラー)	は無効にします。	
Onboard Card Reader (オンボードカードリーダー)	オンボードカードリーダーを有効、または無効にします。	デフォルト： Enabled (有効)
Power Management (電力の管理)		
Restore on AC Power Loss (AC 電源が切れた場合の復元)	AC 電源が切れた場合にコンピューターを復元します。	デフォルト： Power Off (電源オフ)
Wake On LAN from S4/S5 (S4/S5 から LAN をウェークオン)	コンピューターをリモートで起動できるようにします。	デフォルト： Enabled (有効)
USB Powershare in S4/S5 State (S4/S5 ステータスの USB Powershare)	コンピューターをリモートで起動できるようにします。	デフォルト： Enabled (有効)
USB Powershare in Sleep State (スリープステータスの USB Powershare)	スリープステータスで USB ポートを有効、または無効にします。	デフォルト： Normal (ノーマル)
Auto Power On (自動電源オン)	自動的にコンピューターの電源をオンにしたり、オフにしたりします。	デフォルト： Disabled (無効)
Post Behaviour (POST 動作)		
Bootup NumLock State (起動 NumLock ステータス)	POST 中の NumLock ステータスライトをオンにしたり、オフにしたりします。	デフォルト： On (オン)
Keyboard Error Report (キーボードエラーレポート)	POST 中のキーボードエラーレポートの表示をオンにしたり、オフにしたりします。	デフォルト： Enabled (有効)

Security (セキュリティ機能)

Unlock Setup Status (セットアップステータスのアンロック)	セットアップパスワードが割り当てられているかどうかを指定します。
Admin Password Status (管理者パスワードステータス)	管理者パスワードが割り当てられているかどうかを指定します。
Admin Password (管理)	管理者パスワードを割り当

者パスワード)	てます。
Boot Menu Security (起動メニューセキュリティ)	ロックされたセットアップユーティリティのロックを解除します。

Boot (起動)

Boot (起動) タブでは、起動順序を変更できます。

Exit (終了)

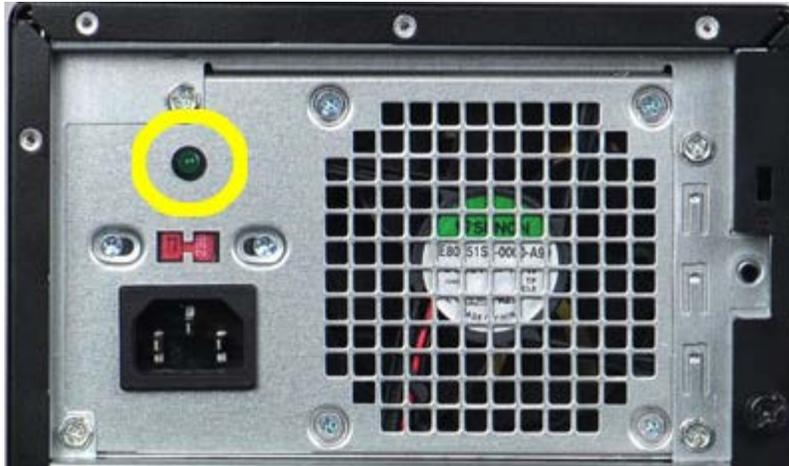
このセクションでは、セットアップユーティリティを終了する前に、デフォルトの設定を保存、破棄、およびロードできます。

[目次に戻る](#)

電源ライト

電源ライトは、Power_Good (PG) と呼ばれる電源の信号によって点灯します。+3.3 V、+5 V および +12 V レールが仕様の範囲内の場合は、PG 信号がオンになり、セルフテスト LED が点灯します。このテストに合格しないケーブルハーネスをユニットごと取り除くことにより、電源ユニットに接続したデバイスの不良や問題を隔離することができます。

 **メモ：** 電源ライトが点灯しない場合は、電源が作動していません。



[目次に戻る](#)

電源供給ライト

電源ボタンステータス	原因	トラブルシューティングの手順
 OFF	コンピューターの電源が切れているか、またはコンピューターに電力が供給されていません。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルをコンピューター背面の電源コネクタとコンセントに取り付け直します。 コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、オンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどを使用している場合は、それらを取り外してコンピューターに正しく電源が入るか確認します。 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
 黄色の点滅	システムは POST を完了できませんでした。プロセッサの障害	<ul style="list-style-type: none"> すべてのカードを取り外してから取り付けます。 グラフィックスカードを取り付けている場合、取り外してから取り付けなおします。 4 ピン ATX 電源コネクタがマザーボードに接続され

			<p>ていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> プロセッサの 4 ピン ATX 電源コネクタを取り付け直します。 <p> メモ：</p> <ul style="list-style-type: none"> 点滅の頻度：0.5 秒オン、0.5 秒オフ。 CPU は正しくセットされていない、または検出されない場合、自動的にシステムの電源がオフになります。
	黄色の点灯	<p>システムが待機状態であるか、電源を含むシステムの故障が考えられます。電源の +5 VSB レールのみが正常に動作しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンを押すと、システムの待機モードが解除されます。 電源ケーブルが正しくシステム基板に接続されているか確認してください。 主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているか確認します。 <p> メモ：システムが正しくシャットダウンされなかった場合、AC 電源コードを一度引き抜いて、接続し直してください。その後、システムの電源を入れてください。この操</p>

			作をしなければ、不正な電源ライトが点灯する可能性があります。
	白の点灯	システムは完全に機能し、オンの状態です。	コンピューターが応答しない場合、以下の操作を実行してください。 <ul style="list-style-type: none">• ディスプレイが接続されていて、電源が入っているか確認します。• ディスプレイが接続されていて、電源が入っている場合は、ビーブ音を確認します。

[目次に戻る](#)

ビープコード

システムの起動時に、ディスプレイにエラーまたは問題が表示できない場合、ビープ音が連続して鳴る可能性があります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。

- 「3」は3回ずつ鳴ることを示します。3回ビープ、3回ビープ...とユーザーが電源ボタンを押して、システムをシャットダウンするまで、エンドレスループで鳴り続けます。
- 各ビープ間のディレイは 300 ms で、各ビープ音のセット間のディレイは 3 秒です。ビープ音は 300 ms の間、続きます。
- ビープ音、およびビープ音セットの後、BIOS はユーザーが電源ボタンを押したかどうかを検出します。押した場合は、ループから処理をジャンプして、プロセスと電源システムの標準シャットダウンを実行します。

電源 LED ステータス	ビープ	説明	故障の範囲
	1	BIOS ROM チェックサムが実行中、またはエラー発生。BIOS チップ	システム基板の障害。BIOS の損傷またはROM エラー
	2	RAM が認識されない	メモリが検出されない
	3	<ul style="list-style-type: none"> • チップセットエラー (North および South Bridge チップセット、DMA/IMR/Intel プラットフォームのタイマーエラー)、チップセット • 時刻機構テスト障害。 • ゲート A20 障害 • スーパー I/O チップのエラー • キーボー 	システム基板障害 (電源 LED が橙色に点滅)

		ドコン ローラ テスト 障害。	
	4	RAM 読み取り / 書き込み障害	メモリ障害
	5	RTC 電源障害	COMS バッテ リー障害
	6	ビデオ BIOS テ スト障害	ビデオカード障害
	7	CPU 障害	CPU

[目次に戻る](#)

エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
補助デバイスエラー	タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスを使用している場合、ケーブル接続を確認します。セットアップユーティリティで Pointing Device (ポインティングデバイス) オプションの設定を有効にします。
コマンド名またはファイル名が違います	正しいコマンドを入力したか、スペースの位置は正しいか、パス名は正しいかを確認します。
障害によりキャッシュが無効になりました	マイクロプロセッサに内蔵の 1 次キャッシュに問題が発生しました。デルにお問い合わせください。
CD ドライブコントローラーエラー	CD ドライブが、コンピューターからのコマンドに応答しません。
データエラー	ハードディスクドライブからデータを読むことができません。
使用可能メモリが減少しています	メモリモジュールに問題があるか、またはメモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば取り替えます。
ディスク C : 初期化に失敗しました	ハードディスクドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard Drive テストを実行します。
ドライブの準備ができていません	操作を続行する前に、ベイにはハードドライブが必要です。ハードディスクドライブベイにハードディスクドライブを取り付けます。
PCMCIA カードの読み取りエラー	コンピューターが、ExpressCard を認識できません。カードを挿入しなおすか、別のカードを使用してください。
拡張メモリサイズが変更されました	不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量が、実際に取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピューターを再起動します。再度エラー

	が表示される場合は、デルにお問い合わせください。
コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません	指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。
ファイル名に以下の文字は使用できません：\ / : * ?	これらの記号をファイル名に使用しないでください。
ゲート A20 障害	メモリモジュールがしっかりと接続されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば取り替えます。
一般的な障害	オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常、このメッセージのあとには具体的な情報（たとえば、 Printer out of paper [プリンタの用紙がありません]) が付きます。適切な対応策に従います。
ハードディスクドライブの設定エラー	コンピューターがドライブの種類を識別できません。コンピューターをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外して、コンピューターを CD から起動します。次に、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。 Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard Drive テストを実行します。
ハードディスクドライブのコントローラー不良 0	CD ドライブが、コンピューターからのコマンドに応答しません。コンピューターをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外して、コンピューターを CD から起動します。次に、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。 Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard Drive テストを実行します。
ハードディスクドライブ不良	CD ドライブが、コンピューターからのコマンドに応答しません。コンピューターをシャットダウ

	<p>ンし、ハードディスクドライブを取り外して、コンピューターを CD から起動します。次に、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard Drive テストを実行します。</p>
ハードディスクドライブ読み取り不良	<p>ハードディスクドライブに問題がある可能性があります。コンピューターをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外して、コンピューターを CD から起動します。次に、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard Drive テストを実行します。</p>
起動可能メディアの挿入	<p>オペレーティングシステムは、フロッピーディスクまたは CD などの起動用以外のメディアから起動しようとしています。Insert bootable media</p>
無効な設定情報 - セットアップユーティリティプログラムを実行してください	<p>システム設定情報がハードウェア構成と一致しません。メモリモジュールの取り付け後などにこのメッセージが表示されることがあります。セットアップユーティリティで対応するオプションを修正します。</p>
キーボードロックラインエラー	<p>外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Keyboard Controller テストを実行します。</p>
キーボードコントローラーエラー	<p>外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。コンピューターを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはマウスに触れないようにします。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Keyboard Controller テストを実行し</p>

	ます。
キーボードデータラインエラー	外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。 Dell Diagnostics (診断) プログラムの Keyboard Controller テストを実行します。
キーボードスタックキーエラー	外付けキーボードまたはキーパッドの、ケーブル接続を確認します。コンピューターを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはキーに触れないようにします。 Dell Diagnostics (診断) プログラムの Stuck Key テストを実行します。
MediaDirect では、ライセンスコンテンツにはアクセスできません	Dell MediaDirect では、ライセンスファイルに対するデジタル権限管理 (DRM) 制限を検証できないので、ライセンスファイルを再生できません。
ADDRESS でメモリアドレス行エラー、 VALUE を予測する VALUE を読み取ってください	メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば取り替えます。
メモリ割り当てエラー	実行しようとしているソフトウェアが、オペレーティングシステム、他のアプリケーションプログラム、またはユーティリティと拮抗しています。コンピューターをシャットダウンし、 30 秒 待ってから再起動します。再度プログラムを実行してみます。エラーメッセージが依然として表示される場合、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
アドレス、読み取り値の予想値におけるメモリダブルワード論理エラー	メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば取り替えます。
アドレス、読み取り値の予想値におけるメモリ奇数 / 偶数論理エラー	メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば取り替えます。
アドレス、読み取り値の予	メモリモジュールに問題が

想値におけるメモリ書き込み / 読み取りエラー	あるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば取り替えます。
起動デバイスがありません	コンピューターがハードディスクドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが適切に装着されており、起動デバイスとして区分（パーティション）されているか確認します。
ハードドライブに起動セクターがありません	オペレーティングシステムが壊れている可能性があります。デルにお問い合わせください。
タイマチック割り込み信号がありません	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics （診断）プログラムの System Set テストを実行します。
メモリまたはリソースが足りません いくつかのプログラムを閉じてもう一度やり直します	開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。
オペレーティングシステムが見つかりません	ハードドライブを取り付けなおします (support.jp.dell.com の『サービスマニュアル』を参照)。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
オプション ROM のチェックサムが間違っています	オプション ROM に障害が発生しました。デルにお問い合わせください。
必要な .DLL ファイルが見つかりません	実行しようとしているプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。
セクターが見つかりません	オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上のセクターを見つけることができません。ハードディスクドライブが不良セクターを持っているか、 FAT が破壊されている可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードディスクドライブのファイル構造を調べます。手順に関しては、Windows ヘルプとサポート（スタート > ヘルプ

	とサポート) をクリック) を参照してください。多くのセクターに障害がある場合、データをバックアップして、ハードディスクドライブを再フォーマットします。
シークエラー	オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。
シャットダウン障害	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムの System Set テストを実行します。
内部時計の電力低下	システム設定が破損しています。コンピューターをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決しない場合、セットアップユーティリティを起動してデータの復元を試み、それからすぐにプログラムを終了します。メッセージが再び表示される場合は、デルにお問い合わせください。
内部時計の停止	システム設定をサポートする予備バッテリーに再充電が必要である可能性があります。コンピューターをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
時計が設定されていません。セットアップユーティリティを実行してください	セットアップユーティリティで設定した時刻または日付が内部時計と一致しません。日付 と 時間 オプションの設定を修正します。
タイマチップカウンター 2 エラー	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムの System Set テストを実行します。
保護モードで予期しない割り込み発生	キーボードコントローラーが誤動作しているか、メモリモジュールの接続に問題がある可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムで System Memory テストと Keyboard Controller テストを実行します。
x:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができ	ドライブにディスクをセットし、再試行してください

ていません	い。
警告：バッテリーの充電量が不足しています	バッテリーの充電量が不足しています。バッテリーを交換するか、コンピューターをコンセントに接続します。または、休止モードを有効にするか、コンピューターをシャットダウンします。

[目次に戻る](#)

システムメッセージ

コンピューターに問題やエラーがある場合、その原因と解決方法の特定に役立つシステムメッセージが表示されることがあります。



メモ：表示されたメッセージが以下の例にない場合は、オペレーティングシステムまたは、メッセージが表示されたときに実行されていたプログラムのマニュアルを参照してください。

システムメッセージ	
システムメッセージ	説明
アラート!このシステムの前回の起動時に、チェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。問題を解決するため、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートに問い合わせてください。	コンピューターは、 3 回連続で、同じエラーによって起動ルーチンを終了できませんでした
CMOS チェックサムエラー	マザーボードに障害が発生しているか、または RTC バッテリーの残量が低下している可能性があります。
CPU ファンエラー	CPU ファンに問題が発生しています。
システムファンエラー	システムファンに問題が発生しています。
ハードディスクドライブエラー	POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。
ハードディスクドライブ読み込みエラー	HDD 起動テスト中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。
キーボードエラー	キーボード障害が発生したか、またはケーブルが緩んでいます。ケーブルを接続しなおしても問題が解決しない場合は、キーボードを交換します
起動デバイスがありません	ハードディスクドライブ上にブータブルパーティションが存在しない、ハードディスクドライブケーブルがしっかりと接続されていない、または起動可能デバイスが存在しません。 <ul style="list-style-type: none"> ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブにケーブルがしっかりと取り付けられていること、およびドライブが適切に装着されていて、起動デバイスと

	<p>してパーティション分割されていることを確認します</p> <ul style="list-style-type: none">• セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいか確認します
タイマーチェック割り込み信号がありません	システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードで障害が発生している可能性があります
USB 過電流エラー	USB デバイスを取り外します。この USB デバイスは電力不足のために正しく機能できません。外部電源を USB デバイスに接続するか、デバイスに USB ケーブルが 2 本ある場合は両方を接続してください
注意：ハードドライブの自己監視システムで、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルでは定期的にデータのバックアップをとることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります。	S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性がありますが

[目次に戻る](#)

仕様

 **メモ**：提供される内容は地域により異なる場合があります。次の仕様には、コンピューターの出荷に際し、法により提示が定められている項目のみを記載しています。コンピューターの構成の詳細については、スタート® ヘルプとサポートの順にクリックし、お使いのコンピューターに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ		
タイプ		<ul style="list-style-type: none"> • Intel Core i5 シリーズ • Intel Core i7 シリーズ
キャッシュ		<ul style="list-style-type: none"> • L1: 64 KB/コア • L2: 256 KB/コア • L3: 全コアで最大6 MBを共有
メモリ		
メモリモジュールコネクター		DIMM スロット (4)
メモリモジュールの容量		1 GB、2 GB または 4 GB
タイプ		1333 MHz DDR3
最小メモリ		1 GB
最大メモリ		16 GB
ビデオ		
ビデオタイプ:		
	内蔵	Intel HD グラフィックス 2000
	外付け	PCIe x16 グラフィックスカード <ul style="list-style-type: none"> • 1GB NVIDIA GeForce GT420 (DVI、VGA、HDMI) • 1GB ATI Radeon HD 5450 (DVI、VGA、HDMI) • 1GB ATI Radeon HD 5670 (DVI、VGA、HDMI)
内蔵ビデオメモリ:		最大1 GBにダイナミックに割り当て (Microsoft Windows 7)
オーディオ		
内蔵		7.1 ハイデフィニションオーディオ内蔵

ネットワーク		
内蔵		Broadcom 10/100/1000 Mbps Ethernet
システム情報		
チップセット		Intel H67
BIOS チップ (NVRAM)		32 Mb
ワイヤレス		
タイプ		<ul style="list-style-type: none"> • 365 bluetooth 2.1 モジュール • 1525 ワイヤレス LAN
拡張バス		
バスのタイプ		<ul style="list-style-type: none"> • PCIe 2.0 • ミニ PCIe (1) • SATA 1.0、2.0、および3.0 • ESATA • USB 2.0 • USB 3.0 (オプション) • 19-in-1 メディアカードリーダー (オプション)
バス速度		
	PCI Express	<ul style="list-style-type: none"> • PCIe x1スロット (ミニ PCI-E を含む) は、500 Mbps (Gen 2) の速度をサポート • PCIe x16スロットは 8 Mbps (Gen 2) の速度をサポート
	SATA	1.5/3.0/6.0 Gbps
	ESATA	3.0 Gbps
	USB	480 Mbps
カード		
PCIe x16		フルハイトカード 1 枚
PCIe x1		フルハイトカード最大 3 枚
ドライブ		
外部アクセス用		
	5.25 インチ	(2)

	ドライブベイ	
	3.5 インチド ライブベイ	(1)
内部アクセス用		
	3.5 インチド ライブベイ	(2)
外付けコネクタ		
オーディオ		
	背面パネル	コネクタ (6) (7.1 チャンネル)
	前面パネル	ヘッドフォンおよびマイク 用の前面パネルコネクタ (2)
ESATA		7 ピンコネクタ (1)
ネットワーク		RJ45 コネクタ (1)
USB		
	前面パネル	<ul style="list-style-type: none"> • USB 2.0 準拠コネ クター (3) • 電源付き USB 2.0 コネクタ
	背面パネル	USB 2.0 準拠コネクタ (4)
ビデオ		<ul style="list-style-type: none"> • 15 穴 (x16) VGA コネクタ (1) • 19 ピン HDMI コ ネクタ (1)
コントロールライトと診断ラ イト		
コンピューターの前面：		
	電源ライト	白色のライト — 白色の点 灯は、電源オンの状態を示 します。白色の点滅は、コ ンピューターの電源がス リープ状態であることを示 します。
		橙色のライト — コン ピューターが起動してい ない状態で橙色のライトが点 灯する場合は、システム基 板、または電源に問題があ ることを示します。橙色の ライトが点滅する場合は、 システム基板に問題があ ることを示します。
	ドライブアク ティビティラ イト	白色のライト — 白色の点 滅は、ハードドライブから データを読み取っている、 またはハードドライブに データを書き込んでいるこ

		とを示します。
	リンク保全ライト	緑色、または橙色のライト — ネットワークとコンピュータの間の接続が良好です。
		オフ（消灯） — コンピューターがネットワークへの物理的な接続を検出していません。
コンピューターの背面		
	内蔵ネットワークアダプターのネットワークアクティビティライト	黄色のライト — 黄色の点滅は、ネットワークが動作していることを示します。
	電源ライト	<p>緑色のライト — 電源が入っており、機能していることを示します。</p> <p> メモ： 電源ケーブルはコンピューターとコンセントに接続し、電源ライトが点灯することを確認してください。</p>
電源		
コイン型電池		3 V CR2032 コイン型リチウム電池
電圧（電圧設定に関する重要な情報については、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください）。		100~127 V/200 V~240 V、50 H~60 Hz、10 A/5 A
ワット数		350 W
最大熱消費		1837 BTUs/h（350 W の電源使用）
<p> メモ： 熱消費は電源のワット数定格によって算出されています。</p>		
寸法と重量		
高さ		
	ベースなし	360.00 mm
	ベースあり	362.90 mm
幅		175.00 mm
奥行き		445.00 mm
重量		9.66 kg~11.22 kg
環境		
温度：		

	動作時	10 °C ~35 °C
	保管時	-40 C~65 °C
相対湿度		20 ~ 80 % (結露しないこと)
高度		
	動作時	-15.2 m~3048 m
	保管時	-15.2 m~10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル		G2 またはそれ未満 (ISA-S71.04-1985 の定義による)

[目次に戻る](#)

デルへのお問い合わせ

デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

□□□ support.jp.dell.com にアクセスします。

□□□ ページ下の 国・地域 の選択 ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。

□□□ ページの左側の お問い合わせ をクリックします。

□□□ 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。

□□□ ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。